



**明**

**柔**

**92,F**

明治大学柔道部明柔会会報

成 人 の 日

めしばは心をつくる、  
酒は体をつくる。



# 連霸に向けて 発進！

寒稽古で始まった平成四年

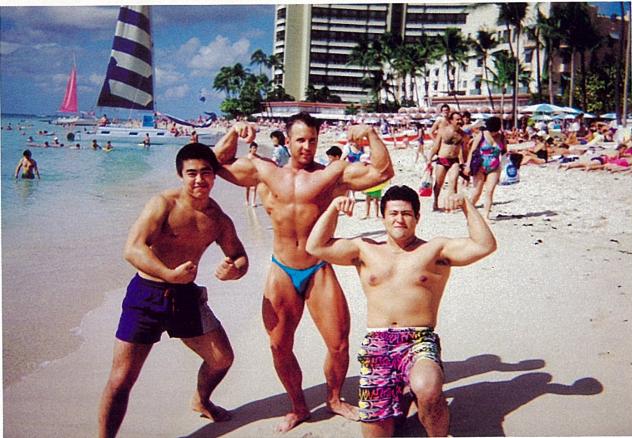


優勝記念ハワイ旅行 ワイキキビーチで記念撮影

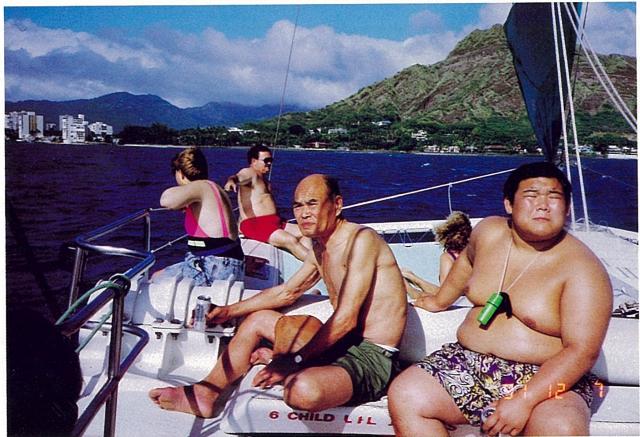
0176

## 明柔（明治大学柔道部明柔会会報） 目次

卷頭言	部長 百瀬恵夫 1
オリンピックイヤを迎えて全柔連から	神永昭夫 2
生きてきた柔道みてきた政治の舞台裏	古賀愛人 4
優勝記念ハワイ旅行	12
新主将に秀島	12
マネジャー便り	21
同期会	21
道場往来	23
姿師範平成三年度武道功労者に	28
福岡で行われた夏合宿	30
われら同期生	31
随筆と近況	32
我が家の柔大ニュース	36
協会のアメリカ研修に参加して	37
私を育ててくれた柔道	38
鈴木 強	36
森 幸夫	37
渡辺昌照	38
山内鉄生	32
鈴木知之	22
古賀愛人	4
金子一郎	21
新主将	12
秀島	12
マネジャー	21
同期会	23
道場往来	23
姿師範	28
福岡	30
われら	31
随筆	32
我が家	36
協会	37
私を育て	38



## 楽しかったハワイ



懐かしい日々

柔道と私

竹原弘志 40

力は無いよりあるほうがいい

小笠原俊一 42

近況報告

中村正浩 42

平成三年度明柔の成績

関口敦司 46

明大三連覇フランス国際クラブ対抗大会

中村正浩 42

海外の話題から

48

柔道の英語

44

柔道の技(16)

44

(神永昭夫の浮技)

52

職場からの報告

52

(J R A 日本中央競馬会)

48

明柔会ゴルフコンペ

48

ゴルフ道徳感

48

明柔人口記(東京前編・戦後から昭和39年度まで)

48

健康コーナー

48

事務局から

48

得意技の解説(小内刈)

48

編集後記

48

## 巻頭言

# 不正入試と合宿所問題

部長

百瀬 恵夫

昨年の春に発覚した不正入試、いわゆる替え玉事件は、学内外に大きな波紋を投げかけた。恐らく、本学創立以来かつてなかった不祥事だろう。本件が、体育会OBが中心人物であった事件だけに、体育会全体に大きなショックを与えた。体育会OBの者が、社会的信用と学内への影響力(?)をバックに、不正入試と拘つていたことは、非常に残念なことであった。しかし、体育推薦者が、一人も不正入試に拘つていなかつたことが、不幸中の幸いであった。

一方、このような事件を起こした大学の運営管理体制にも大きな問題があつたことである。連合教授会は、再三にわたり、全理事の責任問題と総退陣の討議を行つてきたが、理事会はそれを無視して、内外のきびしい批判をよそに、任期までの延命にこれ務めている。

明柔会は、平成二年四月に、目黒合宿所建て替えの決議を行ない、拠金活動に入ることを快諾した。以後、明柔会建設委員会は、幾度も大学当局と具体的な協議を重ね、二年間の歳月をかけたにもかゝらず、理事会は何一つ返答していない。これは、OBが大学のために淨財を寄付しようとする善意の集団(明柔会)に対する非礼極まりない無責任な態度であり、母校を愛する校友の心情を踏みにじるものである。



期せずして、今回の不正入試事件と目黒合宿所建設の一連の問題は、大学の管理責任体制の欠如と懸案事項に対する解決能力をもたない組織上の欠陥を露呈したものといえよう。次期の理事会は、合宿所の建設に対する約束に対し、一日も早く実現する責任を果たしてほしいものである。

政経学部教授

# オリエンピックイヤーを迎えて

## 全柔連から



全日本柔道連盟専務理事 神永 昭夫

新年おめでとうございます。

す。

待望の全日本学生団体十二回目の優勝 小川君の世界・全日本三連覇 吉田君の活躍など、昨年は我々柔民会員にとってまさに愉快な一年でした。OB諸兄の御支援で実現した優勝記念のハワイ旅行をもつてよき年の掉尾を締めくくりましたが、カンパに御協力頂いた皆様には心から御礼申し上げます。今年もよりよい年になることを祈念してやみません。

平成四年はオリンピックの年であります。柔道に寄せる金メダルの期待は日に高まってまいりました。我々の責務はまさに重大であり、関係者一同、一層、心を引きしめて事に對処してまいります。さて、新年にあたり全柔連からの報告という事で、連盟

### ②教育普及、広報委員会

平成四年度から、連盟の事業計画、収支予算、各委員会の事業展開などを広く皆様にお知らせし、理解を高めて頂く必要から広報紙(年二回以上)を発行したいと考えています。他の課題として、少年柔道、生涯柔道の発展をはかるための施策が上げられます。これらをくづめた、柔道一般の普及啓蒙のための事業として柔道シンポジウムの開催を検討しています。

日本体育協会の要請による競技力向上のための指導者育成の問題も検討中ですが、連盟としても指導有資格者に対し、何らかの位置づけや資格付与を考慮すべき時期にきているものと思いま

る活動を方向づける委員会の事業展開状況などを簡単に述べて見たいと思います。

### ①国際試合選手強化委員会

当然のことながら、オリンピック対策が主眼となっています。男子は7種目中、金4以上、全種目メダル獲得。女子は、金1、全種目入賞を目指し強化委員会を中心選手、コーチが一体となって頑張っています。また、将来の国際試合の対策としてシニア、ジュニアの強化体制の整備充実が上げられます。そのための実状把握と現場の活性化を積極的にはかるプラン作成にあたっています。

### ③審判委員会

昨年、A、B、C級の等級ライセンス制度を確立しました。このうちA級は平成三年から実施をされており、全日本柔道連盟

(本部)が認定します。B級とC級は地区柔道連盟にて認定を委託し、平成五年から実施の方向で作業に入っています。この制度の定着化は今後の発展に大きな意味を持つものです。審判規定の内容検討、国内大会における委員会提案のスポーツコードの実施などが上げられます。

### ④財務委員会

平成四年から実施される新登録制度の定着化を積極的に推進することと休眠会員の掘り起こし運動などに取りくんでいます。一步歩前進しなければならない作業ですが連盟の基本財源に関わる重要な仕事です。中、長期にわたる財政基盤の確立は私どもの基本的な方針です。皆様の絶大な御支援を重ねてお願いいたします。

### 積しています。

### ⑥医科学委員会

現行のメディカルチェック(内科、外科、産婦人科、整形外科)の内容を強化する。メンタルトレーニング、筋力トレーニングへの科学的対応はせまられており、それらの研究内容も多様化しております。現場では種々能力を持つ機械器具が次々と開発され、分析、対応のデータが打ち出されています。これらが競技力の向上に画期的な成果を上げることは疑いありません。これらの施策はどうぞ取り入れていく方針です。

以上の各委員会活動も四年目を迎えました。将来自への対策を明確に打ち出して、逐事、優先順位を検討し、理事会、評議会にかけオーソライズしながら積極的に事業の展開をはかつていくつもりです。本年は、より迅速、かつ適切に、明るく聞かれた全柔連をモットーに邁進いたします。

### ⑤国際委員会

IJF(国際柔連)への適切な対応。たとえば、いまにカラー柔道着と試合場の脛に広告を入れる問題が提起されています。連盟としては、ワーキンググループを作つて可及的速やかに対処しております。この他にも国際審判上の問題(審判員、ルール)など懸案が山

## 明治大学体育会 平成三年度学生選手権優勝の部

柔道部、馬術部、ラグビー部、スケート部

# 生きてきた柔道

## みてきた政治の舞台裏

古賀 愛人

前号の「明柔91」で神永君（全柔連事務理事）の要請に答え、

苦難の戦後柔道部史とともにれる回顧文を寄稿しましたが、再度同君から「柔道と先輩の人生」について寄稿して貰いたいとの強い

言葉を頂いたのを機に、再び現役の学生諸兄にならかの人生の糧になればと思い、第2弾として柔道マンであり戦後の明柔会を切り拓いてきた一人としての、私なりの「男の人生」を随面もな記すこととしました。

### カンと技で復員船を乗り切る



私がシンガポールから三千人の復員兵を乗せた、リバティー船

の一番困難な給与将校をひきうけて無事名古屋港に引揚げてきたのは昭和二十一年の五月でした。

戦後は階級はあって無きが如き状態だけに、強い力の統制力がないと食糧ドロが横行して、夜のうちに明日の食糧が失へなってしまつという

大変な事態を生むことがあつたのです。然かも三干人の艇団は、いろんな部隊の集合部隊なので油断もスキもならないのです。そこで柔道マンである私にこの大役が廻ってきたわけです。  
二週間の洋上生活を無事切り抜けるために私は各部隊に、いれずみを入れた男は上甲板に集まれ」という回覧を廻し、屈強な二十名の「いれずみ男」による炊事班を編成して、この難局を無事のりきることができたのです。

柔道マンとしてのカンと技?のなせるものかも知れません。

### 姿師範の真髄を奪え

柔道は私の人生にとって最も大きな宝です。いつまでも柔道マニアあることに強い誇りをもっています。

明大に入学することになつたのも中学時代に全満州中等柔道選手権で個人優勝し、「明大柔道部の大先輩であり、全国学生相撲の初代横綱でもあった柔道八段鵜田豊美雄先生が美業家として大連に居られ、私が明大入学を強く進めて頂いた結果です。

入学後は天下の名人といわれた三船先生(千段)の家の斎藤雅夫先輩(故人)と共に寄宿し、古武士の様な先生の崇高な人格に接し、薰陶を受けることができたのも、これすべて柔道に励んで幸せ者だと私は思っています。

きたおかげだと思っています。

特に政治部時代は吉田自由党から三木武吉他河野一郎氏など八人のさむらいが日本自由党を脱党し、鳩山一郎氏をついて日本民主党を結成した時から、やがて現在の自由民主党が誕生、鳩山内閣はじめ、石橋、岸、池田内閣へと続いた戦後の第4期保守政局を経験した時代だつだけに、その舞台裏をつぶさにみながら、よく分析しながらペンを走らせ、ある時には三木武吉、河野一郎(鳩山内閣の事実上の副総理といわれ農林建設相を歴任した人物)岸信介(総理)、椎名悦三郎(岸内閣官房長官)、三木武夫(明大OB)、改進児總裁、内閣總理、大平正芳(池田内閣官房長官、自民党幹事長、内閣總理)、各氏など有力代議士の側近記者として九年間、俗に言う朝がけ、夜かけの記者生活を送り、時には政治家と激論を戦わせることもありました。

これらの人たちはいずれも亡き人となり、現在では福田赳氏(総理)、中曾根康弘(総理)、宇野宗佑(河野農相時代の秘書官、外相、総理)の三氏ぐらいしか「やあー、やあー」と言つて歓談できる政治家はいなくななりました。

勿論当時の新聞記者(政治部)出身の政治家は伊藤宗一郎君(元防衛庁長官)など、まだ数名いるので、時には国会を訪ねて懇談することもあります。

いまでも私は「昔つたきねづか」で国会記者証を持っており、いつもフリーライター警戒嚴重な総理官邸でも国会でも出入りすることができるのです。  
これは一面マスコミという立場もありますが、やはりジャーナ

### 朝がけ夜がけの政治記者時代

平河クラブというのが自民党的記者クラブで、私はこのクラブに所属しながら通産省の虎の門記者クラブにも席をおいていました。

当時の鳩山内閣時代、通産大臣が早大出身のジャーナリストでもあり、経済誌『東洋経済』の社主でもあった有名な石橋湛山さんでした。

この人は吉田内閣時代、駐留軍のゴルフ場建設に対し「この食糧難の時代にゴルフ場建設とはなに」とか、「イモ烟にしろ」と喝破したことからレッバードージにあい、政界から一時追放されたことのある人だけに、なかなかの政治家であり、私の最も尊敬する人でした。

日ソ平和条約の締結を望む鳩山さんが河野一郎農相を連れてモスクワを訪れ、交渉に当ったが、条約締結とはいせず、日ソ平和宣言の締結に終つて、帰国したあと健康上の理由で、総裁公選の任期切れを理由に引退を表明したので、にわかに三十二年秋の総裁公選に向つて党内はあわただしく動きはじめてです。

私たち新聞記者の間でも國の進路を決める問題だけに政治家の間を取り廻つたのですが、河野一郎氏が岸信介氏をつかんで総裁公選に臨むという以外、岸では東条内閣の軍需大臣をやつた男だから総理、総裁は駄目だ。という強い批判はあっても仲々対抗馬があがつてこない。



遊説先の徳島にて左端三木武夫元総理 右端は著者

動き出した三十二年の秋に向つて  
リストであつたということから、『雀百まで踊り忘れず』といふことを知れません。

## 石橋内閣誕生への提言

そんな状況だっただけに、ある日石橋さんの秘書官、川上大典

役職にないものが自民党的記者クラブの連中と自民党本部で記者会見するわけにもいかないとといったことからだつたわけです。

### 七票の差で勝ったあの感激

こうしたなかで五ヶ月が経過、やがて日比谷公会堂の大講堂で岸、石橋、石井の三氏が総裁候補として立候補、自民党的衆、参両院議員のみによる総裁公選が行なわれ、第一回の投票で一位岸信介、二位石橋湛山、三位石井光次郎の順位がきまり、回目の一位、二位による決選投票で一位石橋、一位岸と決つたのですがその差はわずか七票だったので。

勿論この舞合裏では石橋、石井両氏の間で一回目の結果を踏まえ、どちらが二位になつても三位の陣営は一位の人をおすという固い約束があつたのです。私の提言がきっかけで実つたこの瞬間の感激はいまでも忘れることはできません。

然しこうして生まれた石橋内閣ではあつたのですが不運にも七十三才という高齢であつたため風邪から肺炎を起こし、わずか二ヶ月半の短命内閣で終つたのです。誠に残念でした。

### 首相官邸記者クラブの常任理事として

その差わずか七票ということから党内は総裁公選をほぶき、国会で自民党会員が岸信介氏を首班に選び、岸内閣を誕生させたのです。

この岸内閣誕生を機に、私も平河クラブから首相官邸記者クラブに移り、西日本新聞のキャップとして岸内閣から第一次池田内

今まで取材に当りましたが、この間五年に亘り同クラブの常任幹事として総理との公式記者会見では質問を展開してきました。いまでもそうですがこのクラブでは朝、毎読、日経、産経の全国紙、北海道、中日、西日本の三大ブロッック紙、共同、時事の大通信社、それにNHKと十一社が取材陣を張りめぐらしているなかで、七名の各社キャップを常任幹事として選び日常は官房長官会見を中心に運営しているのです。然る総理との公式会見の時には常任幹事の七人しか発言できない組みになつてるのであります。

そうでなく誰でも発言したり質問したりすることができる、百数十名の記者が会見室に入りメモをとっているのですから、大変な混亂が起り会見としての秩序が到底たもてなくなるからです。現在は特に民放のテレビ、ラジオ関係の報道陣がこれに加つているのですから、なおさらのことです。このシステムはいまでも變つております。

これが法治国家日本の姿か

岸内閣といえばなんといつても全國を搖がした安保条約の国会批准です。

昭和二十五年の朝鮮動乱以後、朝鮮半島は板門店を境に北朝鮮と韓国に分れ、お互いに砲列を対峙させて、ぬきさしならぬ状態にあつたわけです。

北朝鮮を支援するソ連と中国。韓国に駐留し韓国を支援する米

国という形のなかで、アジア、特に極東の軍事状勢は油断のならない状況にあったのです。

新憲法のもとで戦争を放棄し、経済的に発展し世界のなかに飛躍してゆくためには、アジアの平和を主張し、必要に応じて軍事力の行使を行つとする米國のもとで、日本を守り経済的發展を実現してゆくことだと考へた岸内閣は、米國が日本に対し強く要望していた駐日米軍の合法的な駐留を確保するため、日米安全保証条約の締結がどうしても必要だとして、この条約の批准を国会に求めたのです。

社会、共産の野党は勿論、野党に踊らされていた労働界をはじめ、左翼学生を中心とした学生界の反対運動はまさに激しく、特に批准強行のその日は、これが法治国家日本の姿だろうかと思われる程の荒れ模様でした。

国会周辺はデモ隊で包囲され、右翼の宣伝車はそのデモ隊に体当たり前の攻撃を受け続けるといった始末。学生デモ隊の先頭に立つて大きな赤旗をふついていた樺美智子さんが、デモ隊とこれを制止しようとする警官隊の間にさまつて倒れ、踏みぶされて死亡したのもこの時のことです。

夜間に入つてからはデモ隊が遠くから国会を取り巻く様にして配列させていた警視庁の警備車にガソリンをかけて、つぎつぎと放火してゆくといった始末。炎々と燃えさかってゆくその状況は、到底筆舌に尽くしがたいものがありました。

私は国会記者として、この状況を国会の窓からつぶさにこの眼でみると同時に、社会部の記者が書く社会面の報道と合わせ、一

面の政治欄をカバーする一面の政治欄に国会、デモ隊、警官隊に対する批判記事を書いたのを思い出します。

## テープルをたいて総理に迫る

私は内外の状況を考え、岸内閣が安保条約を批准しようとする態度には、そもそも賛成でした。然し国内の批准をめぐる状勢があまりにも激しくなるにつれ、なぜ岸総理は民主政治の基本につとめて国会を解散し、国民に信を問わないのかと考えていたのです。この考えは私一人ではなく、多くの記者連中が願つていたことでした。

自民党代議士のなかにも同じ意見を持つ人がかなり多かったのです。

六ヶ月に及ぶ国会論議のなかで最後の段階がきた時、私たち官邸記者クラブの七人の記者は口を揃えて、安保条約の批准は継続審議扱いにし、国会を解散して国民にその審判を聞くならどうですか、それが民主政治の基本ではないですか?とテーブルをたたきながら数回に亘つて力説したのですが、遂に岸総理はこれを強行突破し、批准を成立させた上で、多数の警官に守られながら夕刻総理官邸に入り、デモ隊に包围されるなかで、その夜の明け方午前三時過ぎに側近の椎名官房長官、赤城農相らと協議の上、内閣総辞職に踏み切り、日本民主党幹事長いらいわずか七年間での政治生活にビリオッドを打つたのです。然し安保条約がどれだけ日本のその後の繁栄に必要な役割を演

じたか、アジアの平和維持に大きな存在となつてきたかは、大多数の日本国民が認めていることだと思います。

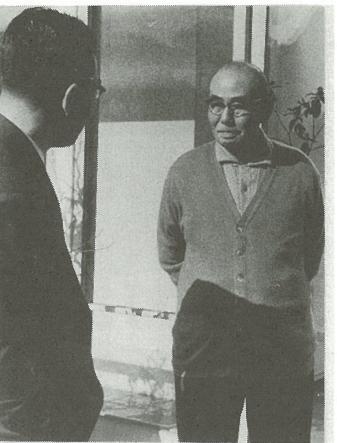
## 岸さんの本心と政治家の本音

『戦いすんで日本が暮れて』ではありませんが岸さんは終戦直後一週間目に、私たち七人の常任幹事を新橋の料亭に呼んでくれて『大変お世話になりました。諸君の意見は確かに正しかつたのです。然し党内事情がそれ(解散)を許さず、私は日本の将来を考え、日米関係のきずなを強めてゆくために安保条約は絶対必要だと信じ、安保条約の批准と心中したのですよ』といわれたのを忘れる事はできません。

私はこの時はじめて、心から岸 信介という政治家の偉太さにふれた思いでした。

勿論岸さんは自民党的最高顧問として九十三才で亡くなられるまで、元老として自民党にとっては大きな存在であったことはいえまでもあります。この時多くを語らなかった『党内事情』をその後岸さんと一人だけで会つた時にそれとなつ聞いたところ、岸さんは総裁公選の大派閥をひきいて岸さんを押してくれたことを回顧しながら『解散して信を国民に問い合わせ、その上で再び安保条約の批准に取組もうと思いつ度河野君に相談したが、河野君から選舉後国会の首班指名では、僕は岸さん貴方を指さないよといわれたので、それではなんのための解散か意味がなくなると考へ、安

## 愛染かつらの池田総理とさつま芋の大平さん



石橋湛山元総理と歓談する筆者(左端)=石橋邸にて

保条約の成立に向つて政治家として心中する決意でつづ走ったのだよ」と話してくれました。

この話を聞いた時は私もまだ官邸記者クラブの現役でした。また河野さんは現役の自民党首脳でもあったので私の胸の内におさめ、後日機会をみて解説記事を書く時にでも使おうと思つていつところ、河野さんは亡くなつたので「いまだらか話そう」というタイトルで、河野さんは岸内閣には非でも安保条約の批准を成立させ、その責任で岸内閣を絶辞職に追ひ込み、そのあとは当然河野内閣を……と遠切術策した上で解散反対だったことをけ加えながら、政治の舞台裏の表に出ないゆがみを書いたことがあります。

私もさつまいもは至つて好物なのです、これを食べると胸がやけるからです。だが大平さんは「僕は貧乏人の子供だから、小さい時からこの芋を食べて大きくなつたのだ、だからいつまでもその頃のことを忘れてはならないと思い、おいしく食べることにしている、諸君も大いに食べなさい」と呴ついていた。こういうことを言い、それを実行している人だけに大平さんからは「いまでも味のある多くの人間的教えを受けた気がしてなりません」。

私は第二次池田内閣の途中で現在のテレビ西日本(西日本新聞の)社長から乞われるま、に同社に入社 時に昭和三十七年、満四十才の春でした。

河野一郎、大平正芳両氏から盛んに政界入りをすゝめられましたが、私は一生ジャーナリストの道を歩もうと考えていたので、遂にその道へは入らず、またテレビへの道も「三年のつもりでいたのですが、変なことからつい男氣を出して居座つたのが、いつの間にか三十年に及ぶテレビマンとしての人生になつてゐるのです。

## 洗濯デモにもへこたれなかつた柔道マン

戦後の新聞界に左翼労働組合が赤い旋風を巻き起ししたのと同じように二十八年の民放テレビ局の誕生と共に其業系の労働組合が民放界を席巻、なかでも血の氣の多い九州人特有の新入社員を抱えたテレビ局の労使の対立は、シーズンを迎えるたびにやはり激しいものがありました。

河野さんの思惑は全くはずれ、総裁公選で池田勇人さんが選ばれ、池田総理が誕生 官房長官に大平正芳氏が就任した時点から私は新たに大平側近記者に転じ、官邸記者クラブのなかから五人の同志を選び、大平正芳を将来総理大臣にしよう」という側近記者クラブを作り、公私に亘る大平さんとの交際がはじまつたのです。

池田総理の所得倍増論は国民党に拍手かつさいを呼び、月一回の信濃町の池田邸での懇談会では政策論争のあと、必ず酒宴に移るのですが、酔う程に池田さんは必ず「愛染かつら」の花も嵐もふみこえて……を歌うのが得意でした。それに合わせ私たち常任幹事の方もそれぞれに歌つたのです。

勿論そんな時の接待役はいつも満江夫人(現在も健在)と親戚の娘たちで、いかにも家庭的なふんいきに包まれたものでした。

その点大平さんは夫人(故人)が鈴木証券の社長令嬢だっただけに、家庭では記者団と酒を飲んでくつろぐよつなことは少なかつたが、新橋の小松という小さな料亭でわれわれ五人の大平側近記者クラブと歓談する際は、世間でいわれていた「あ、う」の歯切れのいい大平流の国会答弁から離れて、よく私たちと冗談を交わしたり、しゃべったりしていました。然しこの人と小松で会うと、必ず一番先に「さつまいも」が出てきて、これを一本食べないと酒が出てこないのには弱りました。

「こんなことでは駄目だ、よし俺がこの労使関係を建て直してやろう」と考えたのが、結局心にもなく西日本の飯を今まで食べている結果なのです。

報道局長から労務担当になり、国労をはじめ全国でも有数のかに入る福岡県評(当時)など外部団体がストの度に押し寄せ、テレビ西日本の労組をはねのけて、団交を追つてくるなかで、何度かあの激しい『洗濯デモ』にも遭いました。

然し柔道で鍛えてきたおかげで肋骨を折られることもなく、どんな要求にも一步も引かず、毅然としてはねのけてくることができたのです。

やがて年数がたつにつれ組合幹部も一部の者を除いて穏健派に変り、昔の面影はほとんど消え失せてしまいました。

いまは駿河台の道場に行つてみても見当らない様ですが、戦後の柔道クラブ創設の頃には昔から伝わつてきていた柔よく剛を制す』の三船先生の筆による大きな掛軸を床の間にかけていました。

私は常にこの言葉を心のうちに刻み、総てのことに対応しております。

「初心忘るべからず」という諺がありますが、この言葉も私のモットーとして忘れたことはありません。

私の人生は柔道にはじまり、三船先生の教えを胸に、いつまでも明柔会の輝かしい伝統の精神のなかで生きてきましたがこれからも天命の許す限り、この信念をもつて生き抜いてゆきたいと思つております。

# 優勝記念ハワイ旅行 楽しかったブルーハワイ

優勝旗奪回を果した学生たちに明柔会よりピックなプレゼントがあった。全員によるハワイ旅行である。

十二月三日、師範監督、助監督、事務局から入江君、姿先生の世話役杉原君、それに佐藤(英)君らのOBを交えた明大柔道部「ハワイ御一行様」が日航機でホノルルに飛びたつた。

## 一生の思い出

二年 増田 洋一

「おい／〇お前パンツ何枚持つてい  
く？」

「おれ五枚」「ビーチサンダル持つた?」「お  
れ、あっちで買うよ」ハワイ出発前夜の樂  
しい会話である。準備すべて完了、期待に  
胸がふくらみ仲々寝つかれない。

12月3日、東京駅集合。神永先生、小林  
先生、小野瀬先輩を見送られ、明大柔道部  
優勝旅行團 総勢30余名がワイキキビーチ

に向かって飛び立つた。離陸後、約7時間  
で到着。12月の日本とは打って變つて強い  
日射が肌を刺す。額の汗拭いながら、「つい  
に来たんだ」という実感が沸いてくる。  
時差ボケを多少感じながら、まず島の要所  
を観光。夕食は全員でボリネシアンショー  
を見ながらのディナ。全く言つことなし。  
もう最高夢のようだ。明日から丸3日間  
は全くのフリ。さて、何をしようかな  
....。

早朝からビーチに出で泳ぐ人、ショッピ  
ングに行か人、ガイドブック片手に観光名  
所へ向かう人、様々である。海で一日を過  
ごした連中はもう真っ黒。一年生のR・T  
君は現地人に間違われ、黒人に話しかけら  
れた程、また、二年生の巨漢S・S君はハ  
ワイでも人気者。行く先々で、『OH!  
Japanese SUMO wrestler』と言われ、力  
士が花道を通る時のように体をペタペタ触  
らっていた。日本語でほとんど通じるハワ  
イでも人気者。行く先々で、『OH!

イ。言葉の障害はなかったが、戸惑つたのが  
が「チップ制」レクチャーを受けていたの  
で皆んな、常識的な額のチップを置いてい  
た。ところが、学生のなかに「チップを多  
く置く者」つまり、『KING OF THE Tip』  
がいるという噂が流れた。追及してみると  
その人物は、四年生で二年生でもなく、  
なんと二年生のM・A君だった。これには  
金貢、大爆笑。お金もそんな持つてないの  
に「これだけのチップじやあ、ウエーテー  
スの女の子、可愛そうだよ」と言ひな  
がら、いろいろな人にばら撒いていたそ  
うである。普段からやさしい男だと思っては  
いたが.....。

次の日、ワイキキビーチにて、明大柔道

部ハワイ場所の相撲大会が行われた。団体・  
個人賞金総額五〇〇〇円。学生にとって、B  
ingなプレゼント大会となつた。ハワイで  
の相撲の関心は、小錦らの出身地とあって  
高く、周りを取り廻む見物者の数は、いよいよ  
1000人を超えていた。結果は大波乱、大  
爆笑。下級生が上級生を次々に破り、思わ  
ぬ人達が大活躍(四年生いぶし銀)と異  
名をとるT・K君、必殺「猫だまし」の使

## 「カジキがおれを待っている」

一年 森 啓真

到着二日目の十二月五日、自分たち四人

幸運の「勝ち組」となったM・H君。三年  
生「強制な下半身」(自分でいっているだけ)  
を持つY・K君ら、ハワイ場所は大盛況の  
中、閉幕したのでした。(個人優勝したのは  
道場と同じ様にテーピングまでして頑張つ  
たこの私でした)

いよいよ最終日、自由行動もこの日が最  
後とあって大部分の人がお土産買ひに時間  
を費やした。NOW IS THE HOUR, WHEN WE MUST SAY GOOD-BYE、  
そしてあつていう間に最後の一日は過ぎて  
いったのでした。

早朝、柔道部一行は「もう少し居たいな

あ」と名残り惜しい気持ちを胸に、楽園の  
島ハワイへを後にした。12月8日午後2時、  
成田到着。

さて今回の旅行は一生忘れる事のでき  
ない、素晴らしい思い出として、みんな  
胸に刻まれることでしあう。我々部員の為  
に御尽力下さった全国の先輩方に深く感謝  
し、報告記にさせて頂きます。

ありがとうございました。

(左) 小樽潮陵高校出



ストルをうつて来た（射撃場）などだけど

途中に夜釣りの看板があつたせ、お前いくだらう？」「わらんん」「じや、何人が集

めるから、お前もあたつて見ろヨ。すっかりうれしくなって各部屋を回りましたが誰

一人残つてはいません。時間はP.M三時半、考えて見れば当然のこと。佐々木先輩に電

話をしてその事をいようと「オレの方はチャンと見つけたぜ、山田先輩だろう、オレだろ、それに山本だ、オマエを入れて四人

五時半にホテルのロビーに集まるゾ、金は八〇ドルだ、飯つきだつていうから安いんじやないか、とにかくくれるな！」大き

い体で動きのよい柔道をする佐々木先輩だがこういう時の動きにも無駄がない。それ

にくらべて同じアドでも自分は……。

しかし、考えてみるとトローリングよりよかつたかも知れない。だいいち料金は大幅にやすい、夕日の美しい時間に海の上に

いることになる、また釣った魚を料理してくれるということだ、等々と考えているうちに、五時半になりました。自分たちの他には大阪の女子大生が二人、東京の会社員

グループ六人、計十一人が迎えの大型ワゴ

ン車で港に向いました。

出港は六時半、海の夕焼

けの美しさは一言でいえま

せん、ましてワイキキの海

であれば、はじめは気にならなかつたのですがだんだん船がゆれてしましました、「ゆ

れてきましたな」などといつていると、格好のよい白

いクルーザーが吾々の船を追いこして行きました。見

ると船尾の柱に「一・五Mはあると思われるカジキが、ぶらさげられているではありませんか。思わず佐々木先輩と顔を見合せ

「あ」、やっぱりトローリングに行きたか

つたですね」といつつしました。「いや

か、バチか賭けた方が良かつたかなあ、その方があきらめもつくしなあモリチヤン仕

様がないから数を釣つて勝負だ！」やっぱ

り先輩はバッとは気持ちを切り替える道産子だからか、自分たつて江戸っ子なのだが、

そんなことを思いながら四人で夕日を見ながらビールで乾杯しました。自分につけてはじめての外国ですが、ハワイの日没を



福岡の釣キチ三平こと山本兼治

ともに不調、山田先輩は一匹釣れてからは船酔いがなおつたそうで結構寝だしまし。でも、かんじんの佐々木先輩にはまったくこのないです。船頭が見かねて先輩のかわりに釣り出し、あたりがきたところで竿を渡してくれました。とにかくやつと一匹。樂しむことをよそ一時間で帰る時間となりました。結果を見ると、山本が十五匹、自分が一〇匹、山田先輩七匹、佐々木先輩が五匹という事でした。まあ、まあというところかと思います。

帰途につき、ボンヤリとワイキキの浜を見ていると景色も素晴らしいのですがゴミ状のものが全く見られないことに気がつきました。日本の海水浴場はどうでしょうか。さて船内では魚がさばかれ食事がはじめました。これがまた美味しくコリコリした歯さわりは日本のアジとは少し違っていましたがまた格別の味です。元氣のもつた佐々木先輩は「すみません、もう少しおろして頂けませんか」などといいながら「まい、まい」の連発でした。同乗した人たちとも楽しく語らっているうちに一〇時、無事港に着きました。

自分としては未練がましい様ですが今度ハワイに来た時は必ずトローリングに挑戦するつもりです。そのことを佐々木先輩にいと、「カジキが俺を待つていてるか――」といいました。

政経 明大中野高出

## 神永洋一と植草毅の体験

三年 神永 洋一、一年 植草 毅

ともに不調、山田先輩は一匹釣れてからは船酔いがなおつたそうで結構寝だしまし。でも、かんじんの佐々木先輩にはまったくこのないです。船頭が見かねて先輩のかわりに釣り出し、あたりがきたところで竿を渡してくれました。とにかくやつと一匹。樂しむことをよそ一時間で帰る時間となりました。結果を見ると、山本が十五匹、自分が一〇匹、山田先輩七匹、佐々木先輩が五匹という事でした。まあ、まあというところかと思います。

帰途につき、ボンヤリとワイキキの浜を見ていると景色も素晴らしいのですがゴミ状のものが全く見られないことに気がつきました。日本の海水浴場はどうでしょうか。さて船内では魚がさばかれ食事がはじめました。これがまた美味しくコリコリした歯さわりは日本のアジとは少し違っていましたがまた格別の味です。元氣のもつた佐々木先輩は「すみません、もう少しおろして頂けませんか」などといいながら「まい、まい」の連発でした。同乗した人たちとも楽しく語らっているうちに一〇時、無事港に着きました。

自分としては未練がましい様ですが今度ハワイに来た時は必ずトローリングに挑戦するつもりです。そのことを佐々木先輩にいと、「カジキが俺を待つていてるか――」といいました。

るうちに案の定となりのおじさんとに注意をされた。「出だしからコレはまずいぞ」と思ひながらコソコソと席を移した。一時間ほどバスにゆられ、海が見えたなと思つてゐるうちに目的地シーライフパークに着いた。まわりに日本人が見えないのはやはり心細い。入園料金表示には二通りの料金が出ていて、数字は解るが英文が解らない。順番が来てモタモタしていると、受付のおばさんが「一四ドル六五セント」と明瞭な日本語で教えてくれた。日本語のパンフレットを受取つて入場。

まず、ハワイアニアリーフタンクという螺旋状になつた水槽を見る。この水槽は二〇万リットルの海水を湛えて約四千種の魚が見れるというもの。ハワイにしか生息しないといふ何種かのサメはよく珍しがつた。丁度、動物のショーが三会場で行われていたのでその方に足を向けた。

最初に見たのは、アシカのショー、司会者の話は当然解らないがアシカの芸は面白く、アシカが調教師に逆らつて餌をねだるところでは皆大笑い、次は海洋科学劇場のイルカとベンギン、これはイルカがピョン

ピヨン飛び回っているだけ、ペニンも過ぎてよ見ないという事でやたいくつ

した。最後はクジラの入江でクジラに変ったシヨーを見た。これもイルカがクジラに变成了だけのことで見ればえな。そうこうして

いるうちに腹がへつたのでレストランでサンドウイッチを食べることにした。ハワイのサンドウイッチは、豪快?で食べごたえ十分、値段は四ドル六〇セントだった。と

にかく一皿で十分に満足。レストランを出てボツボツ帰ることにした。乗ったバイクがバスがハナウマーチを通り、ガイドブックによるところは泳ぎながら魚が見えるところだそつなので「明日来て見よ」などと話しあつて、うちにバスはワイキキの通りに入った。ところがチヨット油断しているうちに下車する場所を見過してしまっていた。結局、終点から歩いてホテルに戻つたが、これはこれまで楽しい経験だつた。だいぶつかれたが……。

ハナウマーチにいたのは四日目だった。一〇時五〇分発のバスで一二時半に着いた。ハナウマーチのバス停は崖の上にあり、ビーチを一望できる、すばらしい景

Honolulu ③通じたらしく親切な人がホノルル行きのバス停まで連れていてくれた。バス停で二〇分ほど待つことになるのだが車は走っているが人は全々通らない、さすがに心細くなつた寒さもあつて震えがきた。

バスを乗りついで漸くホノルルに到着したのが乗りかえのバス停にいた韓国人のおばさんが親切にアドバイスしてくれたので本当に助かつた。

ようやく到着したホノルルはお祭りだった。広場では催し物があり、丁度二人が着いたところが盛り上がりの真最中だつたらしく迷子になつたおかげかと思つたりした。電球で飾つた並木道が素晴らしくきれいでした。しばらく散策をしてからワイキキ行きのバスに乗り、今度はまっすぐ帰つた。五日間の滞在だったが、本当によい勉強をさせていただいた、溺れかけたことも、バスでの迷子も一人にとって忘れられない思い出となることだう。

文章 前半 植草（政経）千葉高 出後半 神永（理工）仙台 高出

観だ／崖を下るバスもあつたが景觀を眺めながら歩いて下りる。ビーチに着き更衣室でベンツに着替へ、五ドルでレンタルしてシユーノーケルを借りて早速潜る。どこを潜つても魚がおり、すき透つた青い海とカラフルな魚の群に感動しながら楽しめて泳ぎ回つた。気がつくと一時間以上たつていたので砂浜で休むことにした。

しばらく浜に寝そべつて、一度は海水にまつた。しかし、すでに夕闇が迫り何處がバールハーバーだか解からぬうちにまたまたバスを乗り過してしまつた。

しかしあとで砂灘で休むことにした。そこで砂浜で休むことにした。

しばらく浜に寝そべつて、一度は海水にまつた。しかし、すでに夕闇が迫り何處がバールハーバーだか解からぬうちにまたまたバスを乗り過してしまつた。

この浅瀬の先は急に波が強くなつてお

り、もう少しうまく泳ぎ出しかけたがやめることにした。実は神永が溺れ死んだため、おかげでハワイの海岸では「ばん波の穏やかな」といわれている。

この浅瀬の先は急に波が強くなつてお

り、もう少しうまく泳ぎ出しかけたがやめることにした。実は神永が溺れ死んだため、おかげでハワイの海岸では「ばん波の穏やかな」といわれている。

三時すぎビーチから少し離れたヨット

ハーバーで食事をした。帰りのバスを探すがバス停さえ見つからない。神永が英語力を發揮するが仲々通じない、黒人男性が長いやりとりの末やつと理解して

これが、バスに乗ることが出来た。ホノ

合いでいたり頑張ろう。  
「学生も頑張つたけど明柔会もようやつてくれたな」

「そうです。試合のあと、主将の吉田君に希望を聞いたら『部員の皆さんで優勝したのですから金賞で行かせて欲しい』と言つっていましたね」

「それですぐ幹事会をひらいて、学生全員ハワイ遠征と決めたのですね」

「そつじやつた」

「それが明治ですね」

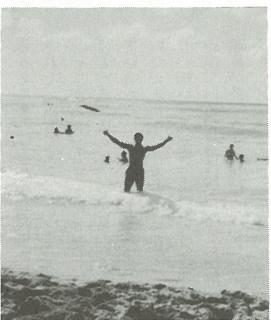
「学生が必死になつてOBに優勝をプレゼントした。かわりにOBが学生にハワイをプレゼントして応えたんだ」

「こんな会話をしているうち、今度の優勝を一番喜んでいるのは姿先生だろうとぼくは思つた。」

明治は入学難である。政経学部なんかはこのところ東大の経済と難易度が並んでい

るといふ。(河合塾発表)

そんな訳だから授業もすべて出ないと卒業できない。学生だから授業に出るのはあ



ワイキキの浜辺

たりまえだが僅か27人の部員で、授業とケガ人では満足な練習なんかとても出来ない。それに、合宿での建設問題でも分かるよう経済面では最悪だ。

ほんの私立大学は全国に付属の高校があり、経済援助を前面にだしてスクウトを意のままにしている。部員も一〇〇人をゆうに超している。

こんな状態で勝つのはとても難しいが、原監督は就任僅か二年で、みごと優勝という結果をもたらしてくれた。

日本一になつてハワイに来たのである。

ホノルル空港で税関を出たとたんにハワイのビキニ美人に「歓迎のレイ」を金メダルのかわりに首からかけてもらつて学生は皆んな大喜びである。

ハワイの空のよう爽やかな顔で、明るく皆んな大はしゃぎである。よほど嬉しいのだろう。いやはや自身が学生より嬉しい。空港から途中、ヌアヌ・パリに行つても大騒ぎで、お土産店のジャ・ジャに寄つたらお土産なんか目もれすに貰ひながらアイスクリームを食べ始める始末である。(ハイ

イのアイスクリームは最高)

また、アラモアナ公園に行けばバスを降りたとたん、ハワイの青空に向かつて裸になりだす。……という具合でみんな嬉しさと樂さをからだ全身上で表現している。

ホテルに着いてもブリーフィングの間中、やれサーフィンをしたい、クルージングを行いたい、峯鏡を撃ちたい、ディスコに行きたいなどと皆んなの目がキラキラ輝いている。

着いた夜はホテル近くのクイーン・カイウラニホテルでディナーショーだ。飲んで食べてシヨーを観る訳である。大食漢ぞろいの柔道部といえどもここは消費の国(アメリカだから、食べ放題のバイキング形式で何とも心配いらない。一日目が終わつた。さあ、明日からよいよ行動開始だ。

さて、姿師範がかつて陸軍中尉だったことはあまり知られていないと思う。先生はS-17年に予備士官学校に入校し、終戦まで4年間軍人として活躍されたそうである。

ちょうどこちらでは連よく「ハワイ史上最大の催し」といつて12月7日にブッシュ大統領も出席して行われる「リメンバー・バールハーバー」を合言葉に、真珠湾50周年

年式典が始まるところだつた。

この式典に参加する人々や、このために本土各州からやつてきた観光客も含めると一万人になるという。

お捕りの海軍帽をかぶつた(バールハーバー生存者協会)の元米軍兵士が夫人同伴でハワイ観光を満喫している。

姿先生とまったく同年輩の人達である。この元兵士たちは50年前を見つめ直すことなく、ひたすらお祭り気分にひたつているようだ。ちょうど5年前の12月7日、日本がこの真珠湾を奇襲攻撃して太平洋戦争が始まつたのである。

その真珠湾に、姿先生を何とかお連れしない。

しかし、明日ブッシュ大統領が到着するということで、警備が厳しくて入ることはとても無理だという。

ところが觀光バスに乗つてみたら行けるのではないかという情報をキャッチして、首尾よく「真珠湾突入」がかなえられた。

姿先生は50年前の今日を思い出されて感無量の様子だった。

翌日はOB組をハナウマ湾に案内した。

明柔会は一人も残さず部員全員を、「ハワイ遠征」に派遣された。他にも誇れる素晴らしいことだとほほへ思つた。

学生諸君、この次は新婚旅行で再びハワイを訪れてはどうでしよう。

東京住宅ローンサービス㈱ 代表取締役

三十七年度

ここはハワイで最もハワイらしいところだ。ホテルのあるワイキキから車で20分。世界の富豪が所有する高級別荘地がある。カラハ地区を経て、シライフ・パークへ行く途中にある美しい湾である。海洋生物保護区になつており、人をちらつとも恐れないカラフルな熱帶魚が多数集まつてゐる。腰の辺まで海に入つて餌として持つて行つた食パンをやる訳だが、大きいのは50センチぐらいの魚が無数に集まつてくる。海面の上で食パンを離せば問題はないのだが、水の中まで食パンを持つていうものなら、解説をして指まで噛みついてくる。魚に噛まれた跡がほんの少し爪につく程度だが、「魚に噛まれる」という贅沢な体験などはどこでしか味わえないし、可愛らしくて何とも心地よい。

釣りの好きな姿先生にははうけたようだ。次はワイキキ・ビーチで「明大柔道部ハイ場所・0h相撲大会」である。団体戦・個人戦ともに「ドル建ての賞金」がかかる。それで、「ドル建ての賞金」といふ身体である。さすが柔道部、裸になる

な相撲がなかなかうまい。

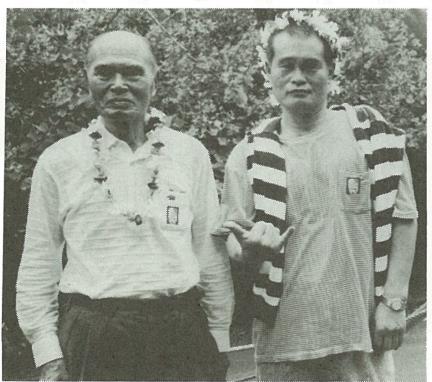
取組のたびに本物の砂がとんでもなく「砂かぶり」の特等席に姿先生は座ぶどんならぬゴザ敷いての観戦である。ぬい革が始まるとビーチにいたアメリカ人が集まつて来て、たちまち黒山になる。

大相撲では小錦をはじめ曙・武藏丸とハワイ出身が大活躍している。とくに先月の九州場所では小錦が優勝した直後ということもあつて「スマウ」はここで大人気だ。

観客からヤンヤの声援がとぶので、力士たちは大いに燃えて健闘した。優勝は団体がBチーム・個人が増田君である。一位や三位やその他にもいろんな賞金がでたので、今晚はおそらく皆さんでステーキでも食べに行くのだろう。

楽しかった四泊六日のハワイ遠征もアツという間だったが学生皆んな満足そうな顔をしている。帰りの空港で学生達に感想を聞いてみたが、「楽しかった」とか「また来たい」といひながらも「先輩方のおかげです」とOBの皆さんに心から感謝していたようだ。

自分たちで作ったレイをかけて





副主将 大瀧 賢司

政治経済学部  
三段  
鹿児島県出身  
鹿児島工業高校  
183 cm  
120 kg



主 将 秀 島 大 介

政治経済学部  
三段  
福岡県出身  
世田ヶ谷学園高校  
173 cm  
73 kg



主 務 (OB会担当) 神 永 洋

理工学部  
二段  
宮城県出身  
仙台第二高校  
175 cm  
78 kg



主 務 鈴 木 知 之

文学部  
二段  
宮城県出身  
東北高校  
170 cm  
72 kg

## 新主将に秀島

新主将の誕生日おめでたし

“有りがとうございました”  
九州明柔会から百万円の寄附金  
学生ハワイ旅行のため

吉田 秀彦 (経営)	新日本製鉄
松島 進治 (政経)	西松建設(株)
岡部 善隆 (〃)	曹洞宗常光院住職 (修業)
山田 広治 (〃)	山陽特殊製鋼(株)
関口 敦司 (文)	日本精線(株)
堀田 正志 (〃)	北海道警察
桑島 渡 (政経)	家業
莊司 泰博 (法)	㈱NTT 東京
海堀 竜男 (政経)	広島県警

## 卒業生就職先

## 慶祝

松田 滋夫先輩  
勲四等叙勲

松田滋夫氏 (昭和十一年卒) は、永年に亘る我が国と東ヨーロッパ諸国との経済文化の交流に貢献した功績によって平成二年十一月一日、勲四等瑞宝章に叙された。

明柔会と明柔道部は業績を記念し十二月十一日を開き記念品を贈呈した。

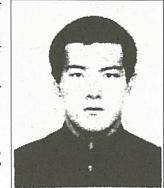


姿師範

松田氏

百瀬部長

## マネージャー便り



寒い日々が

続いております。全国で御活躍中の諸先輩におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。まず、日頃の柔道部への御支援、御指導に対し部を代表して御礼申し上げます。昨年は夢にまで見た十九年ぶりの全日本学生優勝大会に優勝を果たすことが出来ました。

これも、姿先生はじめ先輩方々の御指導、御支援のおかげであります。物心に亘る厚い御支援に対し重ねて御礼申し上げます。年も改まり只今部員一同心も新たに始動いたしました。この文を書いているいま、早朝寒稽古の最中です。一月十一日、十二月に行われる正力杯国際学生大会に出場する部員を中心朝七時から頑張っています。JRA中央競馬会、新日鉄、京葉ガス

導御支援のおかげであります。物心に亘る厚い御支援に対し重ねて御礼申し上げます。年も改まり只今部員一同心も新たに始動いたしました。この文を書いているいま、

早朝寒稽古の最中です。一月十一日、十二月に行われる正力杯国際学生大会に出場する部員を中心朝七時から頑張っています。JRA中央競馬会、新日鉄、京葉ガス

など実業団のOBも大勢参加されています。

さて、昨年暮れの納会で幹部部員の交替が発表され、新主将に秀島大介、新マネジャーは不肖、私、鈴木知之が努めることになりました。前任の吉田主将、松嶋マネジャーが果たしたすばらしい実績を思うと不安です。

しかし、任務についたからには明治大学柔道部の伝統を汚すことのないように自觉を持って一生懸命頑張ります。どうか、一

そとの御鞭撻をお願いいたします。

最後になりましたが優勝の御褒美として、先輩の皆様から贈られたハワイ旅行は学生たちの一生の思い出となる楽しい五日間でした。大部分がはじめての外国旅行ということで観光に終始しながらいろいろ勉強もしてまいりました。得難い機会をあたえて頂いた事に対し厚く御礼申し上げます。

秀島主将を中心に部員一丸となり厳しい

## 同期会

33期 大輪 小次

### 東京33会に参加して

雨、雨々、の鬱うつしい9月、思いが

けなく、同期の小川登志雄君から、東京で

10月19日、33会を開くから出席しないかと

の手紙、とても懐かしく、今迄通知を貰つても仕事の都合で出席出来ず、更に会場

が地方での場合は一人親方である。小生の

場合は参加が困難であり、加えて歴代強豪

を以て鳴る、明柔会OBの各期の中でも

一頭地を抜く（自分でほんとうと思ひ込

んでいる）我が33会に出て来る連中は恐ろ

しい、レギュラーか一癖も、二癖もあった、

準レギュラー（いわゆる8人目の侍）ばかり

、入学当時、大学の柔道大会において、未だ白帯も居た時代に高校で貳段を取り、やや自信のあった小生に忘れもしない和泉校舎にて、徳山操、比嘉良幸両君に練習状況を聞いた所、軽く「大丈夫、貳段もいま

すよ」と云う答え（ちなみに両君は參段

## 鈴木 知之

練習を重ねて優勝旗を守ります。

一層の御指導、御支援をお願い申し上げます。

平成四年度主務 文学部

東北高校出身

## 海産物問屋

ししゃも製造卸



KKヤマサキ  
代茶取締役 山崎昌徳 S24商卒  
字島市中沢町1丁目2 電話(0895) 25-1616㈹

ちりめん干魚  
煮乾

が直行している今夜の会場である新宿は歌舞伎町の光林坊へ、そこには既に大きな大

会では遠くより、又は近くからお目に掛かっている神永昭夫君を始めとして都楽連関係で会っている福田一朗君、背が高く、豪傑だった高島正美君と御夫人、会たびに

想が重なり胸に迫るものがあり、日頃面倒を掛けている東京都柔道連盟の福田一朗君に連絡した所、「おお出ろよ！」の一言。

まず、集合地は新日鉄の山谷寮と云ふ事にて、足を踏み入れた所既に同じ東京江

東区で昔世話をなった幹事の小川登志雄君が、当時ふささげて、髪の毛は後退著

しいものの、面影は昔のままでニコニコと

ソファに、その前に北海道の湯浅久夫君

が直行している今夜の会場である新宿は歌

舞伎町の光林坊へ、そこには既に大きな大

会では遠くより、又は近くからお目に掛か

っている神永昭夫君を始めとして都楽連関

係で会っている福田一朗君、背が高く、豪

傑だった高島正美君と御夫人、会たびに

体重が減った感じの宮下潔君、こんなに貴

禄があつたのかなあと想える作田順一君、相変わらず若々しく小学生を覚えていてくれた水戸の稻木茂男君、頭が綺麗になつてしまつて全然判らなかつた横浜の石井暢君、

初参加の小生には唯々懐かしい想いで一杯

でした。乾益のあと神水氏の案發にて一人

づつ近況をのべ合い、それを聞いている内

に講道館、月次試合、初段の部において驚

異の21人抜を行い、つづいて段位の部にて

13人抜を演じた男の居た期、又それと五格

に練習できる者が幾人も居た期、故曾根先輩との特別練習を遠くから畏敬の念を持つて見ていた自分、優勝が当然と思えた時代、そんな我々の学生時代が目の前に浮かび上

がつて来ました。

奥様方をまじえ、飲み、かつ喰いそして

話題となるのは矢張り19年ぶり13回目の優

勝の話、試合決勝時の松本の大外刈、キヤブテン吉田の怪我を押しての健闘、更に腰痛に耐えた秀島の気力、加えて岡部佐々木、大瀧の闘魂、紅顔の美少年、鉄谷の活躍等々、話題は尽きず、やがて各自信のカラオケが始まり、日々美声を聞かせてくれました。小生も政経、経済フランス語科、同クラスメートであった、故坂本行弘君のよく歌っていた“男の舟歌”を歌わせて貰いました。中でも秀逸は、福田二朗君の“蘇州夜曲”でこれは都委連の会合時によく聞いていたのですが、この日にはカラオケに曲が入っておらず、曲無しのストレートで歌いましたが音程の上下が巾広く、この様な歌い方もあるのだ感じ入りました。

座も最高頂に達し、宮下氏の発案、神永氏の発案に統一して校歌“おお明治、白雲なびく”を全員起立して、一番から三番迄、力一杯歌い、統いて部歌最後に出るべくして出た“取るなら取つてみろ、優勝旗”伝統の優勝の歌、見事歌い上げ終つて、後日の再会を約して散会致しました。

## 整骨院院長

江東区柔道連盟副理事長

## 四十六年度卒同期生会

岩田 ハジメ

「海が見える」と鈴木さん。(柄木県)

「大きなおじちゃんがいっぱい」と子供達。

「やア、やア、「お久し振り!」の声があちこちでして、同期生会の始まり。

十一月三、四の連休の中、福岡は神湊といふ海辺の旅館に集まつたのは、三家族を含めた三十一人(梶原、馬庭、金谷、石橋、香川、鈴木、星野、近藤、鈴尾、岩田)自己紹介では、鈴木さんと石橋さんの得意技の実技指導が出たり、人の話に茶々を入れたり、冷やかしたりで、子供達も自分の父親がどんな紹介をするのかヒヤヒヤだつたりで話している本人よりも開けの解説が結構うるさくもあり楽しくもありで、気分はどう学生時代のようでした。

部屋にはいつから、合宿所時代の辛い話や面白い先輩や変わった先輩の話や珍事件の事など、思い出はつきなく、私共もお腹を抱えて聞かせてもらいました。私の知らない主人の学生時代に複雑な思いでした。

皆さんの気持ちは学生のようですが、髪に白いものが混じり、それぞれ良きお父さんで、話題はつい子供の事となり、我が家を含め、柔道一世がだいぶおられ、皆さん

の思いは同じでした。我が子も名門柔道部へと……しかし、現在の明大柔道部の道はかなり厳しいのが、現状のようですが、それに女子部はなく……

最後は夜中にも係わらず、旅館中に響く程の声で、明大校歌、優勝の歌と、酔いも手伝つて大合唱。子供達も一緒に肩を組み、大はしやぎで、もうすっかり明治の一員の様……。

翌日、鈴尾さんが、勤務の都合上、六時には出ないと行けないというのですが、目覚時計もなく、旅館の人も寝てしまいまし

たし、心配しながら床に就いたのが一時過ぎ。五時半には何人かの方が鈴尾さんに声をかけられていました。(本人も無詫起きたのですが、まだ暗い中、出發して行かれましたが、やはり、学生時代に培われた、友情、思いやりと、申しますか、暖かい物を感じました。

主人も常日頃、同期生と会うのが一番樂



新日鐵九州支店  
岩田久和、妻



# 第一回同期会

五十四年度卒

河田 恵吾

まずは、この度の全日本学生大会の優勝おめでとうございます。私も明治に出入りさせていただくなつてになり、早や十六年、初めて味わう優勝の感激でした。当日は、私も仕事を休み、上京し応援させてもらいました。あの祝賀会でのビールのおいしさは、格別のものでした。本当に原監督、学生の諸君ご苦労様でした。

さて、私達の同期は9名おりまして、今まででは、結婚式には必ず出席するといふことで同期会を兼ねておりました。今迄、8名が結婚し、毎年のようすに顔を会わす機会がありました。残り一名の長野の滝沢君の予定は全然たたないので、「じやあ、ここの同期会をやるか」ということになり、開催の運びとなりました。それと昨年、中尾君のご両親がなくなり、中尾君を励ます意味も含めて、福岡に集合しました。当時は、仕事の都合で田中・佐藤忠・谷口の3名が欠席しましたが、6名と、紅一点の私の家内との7名で、楽しく酒をのみ尾君のご両親がなくなり、中尾君を励ます意味も含めて、福岡に集合しました。当時は、仕事の都合で田中・佐藤忠・谷口の3名が欠席しましたが、6名と、紅一点の私の家内との7名で、楽しく酒をのみ

栗原三丁男（福岡県立農業高校 新日鉄）  
私は同期の主将であり、只一人全日本選手権出場を果たしている。現在、新日鉄広畑の柔道部監督として活躍。全国を飛びまわっている。現役時代はソ連国際にも出場したが持病の痛風とケガに泣き、あまり良い成績を残せなかつたのが残念である。現役時代、食べる方も少くつたが、20kg程減量し、少しスマートになつている。

村松（千瀬）孝明（秋高高校・秋本陣常務取締役）  
卒業後、家業を継ぐために柔道を断念し続けていたら、オリンピックに出場したかもしれないが、私は思つてゐる。現在山口県秋市で一番大きな観光ホテルの常務

取締役、公私共にたいへん多忙な生活を送つてゐる。同期の中での出世頭である。萩原（ご旅行の際は是非立ち寄り下さい。）  
清崎威朗（鎮西高校・清崎接骨院院長）  
千葉で修業の後、5年前に独立し、熊本市で接骨院を経営している。接骨院も、地元では評判になつておらず、特に女性客（お婆さん）には孫のよろに慕われ人気がある。

結婚式で新郎の父親挨拶の際、マイクを

取りあげた話は有名である。

中尾保裕（大濠高校・福岡通商 社長）

昨年家業の運送会社を継ぐために帰郷、父親が亡くなつたため社長を受け継ぐ。

鋼材を運んでいる会社だが、一年目より

社長に就任、弧軍奮闘している。今回の同期会は、彼を励ます会でもあった。

滝沢良（明大中野高校・コロナ住建㈱）

卒業後、東京消防庁を経て、故郷にUターンし、現在の住宅販売会社に勤務している。

同期の中で只一人の独身者である。女性

を追いかける熱念には並々ならぬものがあるが、もう少し召間の活動を多くすればいい

昔に戻り、二次会は中洲の街に繰り出し、名物の屋台にも行き、中洲の夜を堪能しました。宴會には地元のコンパニオン2名が来ました。長野のT君は（次会に連れ出そうと必死のお誘い、話をまとまり待ち合わせ場所に行つたのですが、何故か待てど二名とも現われませんでした。私達も、卒業後早や12年となりました。色々問題の多かつた学年でもございました。それはそれで、今はそれぞれの道で一生懸命やつております。学生時代の成績も期待をされながら（？）明治始まって以来の、この先にも絶対にないであろう初戦敗退という不名誉な記録を作つてしましました。そろそろ皆さんご記憶にも薄れていただきます。



以上、同期の者を紹介させてもらいましてが、まだまだ書きたいこともあります。同期生たまもしないと、私は思つてゐる。現在山口県秋市で一番大きな観光ホテルの常務

です。現在3年目に入りようやく仕事の流れをつかんできた状況です。三重県内の顧客ばかりでしたが、昨年より家内の中でも埼玉県にも拡張。年2回仕事でも上京ししばらく滞在できるので楽しみにしております。

以上、同期の者を紹介させてもらいましてが、まだまだ書きたいこともあります。同期生たまもしないと、私は思つてゐる。現在山口県秋市で一番大きな観光ホテルの常務

としております。次回は全員参加できることを祈つております。

前説の佐藤と同じ柔道の現役である。

全日本出場を果たすまでは、現役をやめないと誓つている。今年も東海大会までいき、惜しかつたようである。東海明柔会の会計道・酒・食欲 全て現役であり、特に大食漢として有名である。

谷口淳（東海高校・愛知県警）

数々のエピソードがあるが、現在でも柔道として活躍、毎年東海明柔会開催に骨を折つてゐる。

河田恵吾（松坂高校・河田漢方薬局）

父親と一緒に、薬屋をやつておられます。

富山の薬として有名な、家庭配薬の専門

## 道場往来



## 選手の大成を阻む日本人のスポーツ観

エピソードを三つ。その一。先年、福岡でリトルリーク野球極東選手権大会が開かれ、日本は組合せを決定できる利を生かし初戦に一番弱いと見込んだ中国を選んだ。

野球歴の浅い弱敵をたたいて勢いをつけ、一気に優勝を狙う戦略だったが、これがまつたく裏目。技はともかく体格もスピードも日本を上回る中国の前に5-1の完敗、これが尾をひいてフィリピンにも負け八ヶ国中の四位に終ってしまった。(優勝台湾一位フィリピン、三位中国)野球の普及状況それを支える国内経済の度合(施設など)をこれらの国々と比べた時、この結果は信じがたい。

その二、日本人初のプロサッカー選手だった奥寺康彦氏がいまサッカー教室を主宰しているが、ある練習試合で子供がロングショットを放つて外れたのを見た。氏の判断は信じがない。

その三、夏の甲子園大会の地方予選に参加した高校野球チームは史上はじめて四千校を越えた。これは女子高校をのぞく全国の高校の八五%にのぼるが、男子生徒が六百人もいるのに野球部をつくらないことを校是とした静岡県立清水南高校のボリシーはこうだ。「野球部があると運動能力にすぐれた子供がみなそれにとられ、他の種目がダメになる。野球は団体競技のようじつは故人競技のスポーツで本校にふさわしくない」。

じつはこの三つのエピソードのなかに近い。

断では積極的にシユートしてよい場面であつたが、コーチは「ハカヤロー」と叫んでしかいかなかった。

なぜ惜しかったな、こんどは決めるよ、といつてやれないのか。その子が次に同じ場面を迎えた時、一度シユートを打たないじりないかと考させられた。(夕刊フジより)。

その三、夏の甲子園大会の地方予選に参加した高校野球チームは史上はじめて四千校を越えた。これは女子高校をのぞく全国の高校の八五%にのぼるが、男子生徒が六百人もいるのに野球部をつくらないことを校是とした静岡県立清水南高校のボリシーはこうだ。「野球部があると運動能力にすぐれた子供がみなそれにとられ、他の種目がダメになる。野球は団体競技のようじつは故人競技のスポーツで本校にふさわしくない」。

「三」にはマスコミへの苦言も盛られてゐる。

年の五輪やアジア大会での日本不振の要素が集約されている。「一」からの教訓は実力不足(眞の体力や闘争心の欠落など)に加えて情報収集力の甘さだ。

中國の野球歴はたしかに浅く、ナショナルチームはアジア大会でも古韓日の三

強に一蹴された。しかし、少年は消化吸収が早い。選手の選抜から組織的、科学的に行つた中国は前年リトルリークに加盟したばかりなのに、一年で世界レベルに達していた。それを日本側は誰も気づいていなかつたのだ。

「二」からはチャレンジ精神より結果ばかりを追い求めれる弊害が見られる。アジア大会でもソウル五輪でも、日本選手の「勝ちに行く」姿勢より「負けまい」とする消極的な戦い方に歯がゆい思いをした。たまたまマラソンの荒木選手や清水選手のように積極的に勝負に出で迎戦されるケースがあると、トライしたことをほめるより、もつと勝つためのかけひきを、ということをいだす。

「三」にはマスコミへの苦言も盛られてゐる。

八十四年のロサンゼルス五輪で、東のスポーツ一大国がホイコットしたにもかかわらず、日本陸上がまったく歯がたたなかつた時、関係者の一人がこんなことをしていた。「国際的に通用する素質を持った子供が絶対いるはずだが、スポーツをやる気がある子供は野球にとられてほかの種目はやらなくなるのが悩みのタネ。なにしろマスコミの扱いが野球との種目とでは雲泥の差だ。将来プロを目指すつもりならなおさらだ。暴論のようだが、わたしは高校野球とそれを元りものにする新聞やテレビが日本のスポーツ界をゆがめていると思ふます」正に同感で、オリンピックになれば当然のように金メダル獲得をおおせつかる我が柔道などは代表的なマスコミの被害者である。我が国に生れ世界中に伝つた唯一の文化だといふの――? いくら地味な競技だからといつて世界に出来ば一派流でしかないと情けなくなつてくる。

ところでアジアでもBクラスというレベルに定着してしまつた日本のスポーツ界をどう立て直したらよいのだろう。「カネ、目先の勝ち負け、優勝にこだわる国民性はプロ野球ファン、報道に褒められていては情けないではないか。それぞの試合の経過、選手の仕事ぶりに記録的には低レベルでも、こんどは国単位ではなく、都道府県単位で得点かせぎに血眼になる。

人モノ」を柱にする組織の問題や技術論はすでに専門家からさまざまに提唱されいるので、ここではわたしたち日本人のスポーツに対する意識、精神的風土といったものを考えたい。

まず自らの勝敗にこだわるあまり、長期展望に立つたエリート選手が生れにくい風土である。例えばジョニニアの場合、日本選手やチームが外国勢を圧倒することは珍しくないが、年長になると逆转、しだいに差を開かれてしまう。とくに国体競技の弱体化が目立ち、かつてはお芸がだったバーボールも例外ではない。

さまざまな段階での国内大会が多すぎ、それに勝つことを第一目標にするから、长期展望で大きく育てるより、促成栽培にかかるよう、アジア大会が終つたばかりといふのに、一週間後には国体が始まっている。記録的には低レベルでも、こんどは国単位も見せ場、楽しみ方があるはすなのに、終った結果だけを論じ、優勝決定後は消化試合とまったく軽視する。ここで勝負にとわれない個人技の真剣勝負が見られたり、若い芽が育つたりするのだが、それはまったく評価しない。

これをアマ・スポーツに当てはめると、国際的にトップをねらえる選手には過大に期待をかけており立てるが、メダルを逸したりするとたちまち冷淡になり、場合によつては、選手のキズを過度にする様な言葉を平氣でよく。そのくせ、そんな状況が続くと「経済では連勝しているのだからスポーツくらい弱てもいいんじゃないか」という逆立ちした意見がもつともらしく幅をきかせだす。このよな「金持ケンカせずはゆかん」だ優越感の裏返しコンプレックスで、そんな意識がますます日本のスポーツを地盤沈下させる。

かつてのソ連や、東独、最近の中国のよ

うな選手養成法をとる必要はないが、「この程度の国民に、この程度のスポーツ水準では情けないではないか」

# 姿勢範平成三年度

## 武道功労者に

我が国の武道競技団体を統かつする(財)日本武道協議会は平成3年度の武道功労者(柔道の部)として明治大学柔道部・範・姿節雄九段を表彰した。表彰式は、一月一五日、日本武道館で行われ千名を越える武道関係者が出席した。明治大学柔道部も原監督以下全部員が出席した。



平成3年度 日本武道協議会武道功労者  
並びに武道優良団体

### 武道功労者

種目	氏名
柔道	姿 雄 (千葉)
剣道	乙 藤 市 藏 (福岡)
弓道	魚 住 文 衛 (愛知)
相撲	成 田 一 (青森)
空手道	崎 尾 健 (大阪)
合気道	山 口 清 吾 (東京)
少林寺拳法	村 上 一 (愛媛)
なぎなた	神 谷 タケノ (愛知)
銃剣道	平 山 展 之 (愛媛)
日本武道館	松 前 重 義 (東京・故人)

### 日本武道協議会

日本武道協議会は昭和52年に発足し、財団法人全日本柔道連盟、財団法人全日本相撲連盟、財団法人全日本空手道連盟、財団法人合気道連盟、財団法人全日本少林寺拳法連盟、財団法人全日本武道館で組織され、加賀谷なぎなた連盟、社団法人全日本鍼灸柔道連盟および財團法人日本少林寺拳法連盟、少林寺魔法連盟等の各団体の連絡機関を有する。また、柔道、剣道、弓道、相撲、空手道、合気道、少林寺魔法、なぎなた道および鍼灸柔道を奨励し、その精神を高揚し、もつ健全な国民育成につなげ、あわむ世界の平和と福祉に貢献することを目的としている。

この日本武道協議会では、昭和56年度より加盟各団体のうち、全国的又は地域、職場において武道の振興に寄与し、特に顕著な成果を挙げた個人並びに団体に対してその功績を称え、永久に顕彰するため武道功労表彰を行っている。



▲来賓に囲まれて壇上に立つ、小川直也、吉田秀彦

# 祝勝会 ~91.8.27

副主将岡部善隆の音頭で高らかに校歌斎唱する部員たち▼



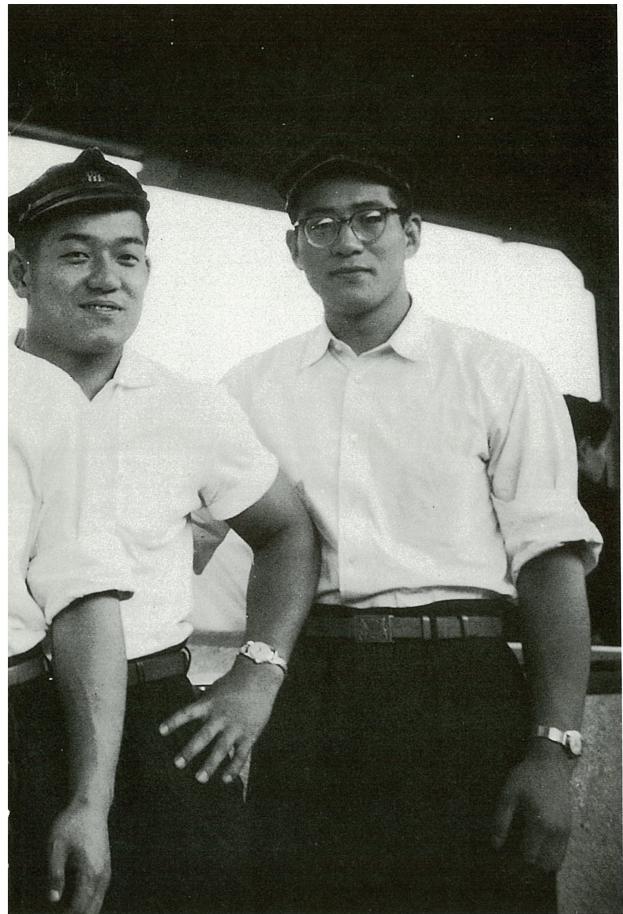
# 思い出の一枚

(1)

昭和三十一年七月関西九州遠征

向かって右から

神永 昭夫  
丸山 彰治  
徳永 三幸  
野田 健次郎  
町山 光良



## 台東区柔道会

(31年度卒)

理事長 丸山彰治

■ブティック エルミン(1F)

■駄菓子とオーダー モードサロンさとう(2F)

(S42卒) 佐藤誠三

袖山久松通り(辰町1丁目2-30)  
TEL (0849) 23-2689  
23-0310

## (株)大村肉店

大村勝利 (S38年度卒)

〒415 静岡県下田市2-4-24  
TEL 05582-2-0298㈹

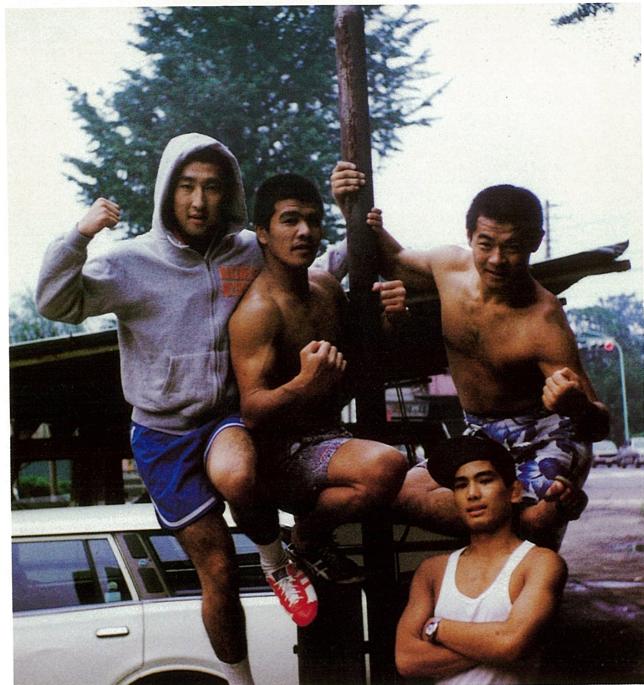


宿舎にくつろぐ部員たちと監督 夏合宿

## 福岡で行われた夏合宿

平成三年度の夏合宿は、九州明柔会の全面的な御支援で、九月七日から一週間、福岡市で行われた。十九年ぶり優勝の余韻がのこる部員たちは、県警・福岡大の選手を相手に、チャンピオンチームにふさわしい厳しい練習ぶりを九州のOB達に披露した。合宿半ばには九州明柔会主催の激励会がもたらされ、姿師範を開んでOBと学生の楽しい歓談が行われた。

期間中の猛練習で二人が怪我でリタイヤしたが、練習環境に恵まれ所期の成果を十分に上げることが出来た。尚、明柔会が用意してくれた宿舎は大相撲の九重部屋の常宿で、合宿としての生活環境の面でも申し分のないものであった。九州明柔会の御支援に改めて感謝する次第。



上段右から  
佐藤 英彦 S 53年度卒  
米田 守 //  
山内 鉄生 //  
  
下段  
清崎 威朗 S 54年度卒

## 思い出の一枚 (2)

# わ れ ら 同 期 生

山 内 鉄 生

昭和53年度卒業生経験5名、漏れ受けたまわるところによると、本学柔道部史で最小人数部員5年生のことですが、「ああ、そつだつたのか」と思うばかり、皆様にしても「へエー?」位のことではしかないと思います。しかし、同期生がたったの5名とは誠に寂しいものです。内訳をいいますと、

主将を務めた、京葉ガス㈱の佐藤英彦君、明柔会の事務局と社員としての業務を立派に両立させていた東南貿易㈱の入江秀明君、宮城県古川で接骨院を営み、整復師の学校の教師でもある桜田裕君、「生涯勉強」をモットーに今でも勉強大好き人間、そして人との付き合いを大切にする米田守君、主務を務め、あごを出しながら走り続ける自営業の私、山内鉄生のたった5人であります。

よく先輩方に「君たちは悪業遊業の時だけまとまるが、あとはなつておらん」と叱咤を頂いたものでした。しかし私達は、小人数で手抜きをせず部生活の全てをこなそうと、良きに付け悪しきに付け結束しない、と時々喧嘩をしながらも、4年間を一人も欠かすことなくまつとりました。

1年生当時は、稽古よりも雑務で追われ続けました。道場の掃除、これにはまいりました。佐藤君と入江君、桜田君と米田君がペアで同学科でしたので、授業で稽古ギリギリにペアで道場入りませいだします。

ごい、復路の柔道衣の数は、1人10着以上に跳ね上がるのです。電車で運ぶのは当然無理、自家用車を使ってもタクシーに乗つても一台では運びきません。近いとはいっても少ない小遣いからの出費は痛かったです。稽古に追われているうちに私もやつと2年生になり合宿所に入れてもらいました。自宅通いでなまつていた私にとって朝トレは非常に苦しいものでした。現監督の原先輩が卒業されて2~3年目の現役バリバリの頃に、寮監査として学生を指導されたのですから、そのハードの具合は御想像におまず準備体操、そしてランニング、皆負けずに走ります。上位陣(スピード)の人は「今日こそはトップを取るぞ」と競馬のせり合いの様にになります。この後、坂道のうさぎ跳び、ダッシュ、アヒル歩き、負け残りのペナルティつき。ランニングではないも

する事がありました。したがって3人もしくは私一人で掃除と相成るわけで、2時間以上前に道場入り、隅から隅までとは行きませんが必死でやりました。苦しい生活の智慧で思い付いたスペシャルテクニックは畠の雑巾掛けです。雑巾一枚持つて道場の端まで駆けても、雑巾のはばはたかだか30~40cm、これでは効率が悪過ぎます。それを大雑巾にきりかえて1回に約3倍の1m程を駆け抜けする方法を考案しました。道場の4畳半を思い浮かべてください。たくさん柔道衣がぶらさがっています。当時は1m程の竹の棒にカクシの様に吊るされたものです。この竹の棒に雑巾を何枚も巻き、1人で3人前の仕事を。我ながら満足の行くものでした。

講道館や警視庁への出稽古、これもまた大変でした。この時は掃除は無いのですが、先輩OBの柔道衣の運搬があります。5人で約40着分、往路は1人約8着復路となると運び手が3人に減ってしまいます。他の4人は合宿所住い、当時は朝食共食が1年生の炊炊で賄われていました。食事当番は2人、稽古が終るやども、無いよりはまし程度、これがいつまで続くのか気の重い毎日でした。

等々、辛いことも多い毎日でしたが、楽しい時間にもう人ゆえにいつも全員参加でした。全戸下戸の米田君以外は酒もけつこうやりました。錢湯帰りの焼鳥屋に立ち寄つてのいっぽいは、日常茶飯事、町場へ繰り出すときには米田君に、運転手をたのみました。4人がいくら梯子酒でべロべロに成ろうとも安心していられました。当人は梯子飯です。まあよくこれだけ行く店々で食らえるものだと彼の食豪にも驚かされました。上級生が发掘した新宿の店を下級生5人でシャックしました。女性がもてなしてくれる「健全」なチャーチン店でしたが、1号店ではなく2号店、またその逆で半額券をくれるのであります。2人と3人の2班に分かれて各自お目当ての女性がいる店へ行きます、練習が終つて合宿所への帰りがけの1小時間、2~3千円で飲み放題のその店で、普段縁の無い女性たちと会話ができるといつうことで有頂天でした。たぶん無い話しが楽しくてしかたがなかつたのです。翌日は半額券を交換して毎日のようについました。辛い練習のオアシスといふことではありません。高校生ではできない経験で何か大人に成つたような気分、わくわくしながらあの時間は今となって、柔道とは別の懐かしい思い出として心に残っています。

そんな生活のせいだとは思いたくはないのですが(そのせいだと思つてゐる方々が多いかも知れませんが)、私達5人が柔道部私達5人の内の3人だったと自負できる程です。腰から太もも足

自分のアイデアを生がそうよ!!

## 企画・制作スタッフ募集

時 間 10:00~18:00

資 格 35才位まで 新卒者歓迎//

待 遇 引給年1回、賞与年2回、  
社会保備

休 日 週休2日制

休 暇 冬季・夏季・有給休暇有

応 募 履歴書郵送後 面接

## HAL INTERNATIONAL

有限公司ハル・インターナショナル 〒102 東京都千代田区富士見1-5-1 パラシオン飯田橋303号  
TEL : 03-3234-9405 FAX : 03-3234-9406

代表取締役

小林 晴夫

躍進

NEW JAPAN PRO-WRESTLING

新日本プロレスリング株  
代表取締役 坂口征二  
〒106 東京都港区六本木6-4-10  
TEL 03-3405-3111

五十三年度 自営業

に残した成績に胸を張れるものが何もありません。しかし、いま  
だに忘れないでいるのも「われら同期生」ゆえかもしれない  
あるものの。考るを見ると、苦労、努力、楽しみは、どの年代の部員にも  
あるのです。私は、いい成績こそ残せなかつたのですが柔道部  
員としての使命は、一應全うしたわけですから悔いはしないが  
らも体験を生かし、人生にはぜつたいた悔いを残さぬよう頑張りました  
いと、ファイトを燃やしております。  
そんな五十三年度組五人、佐藤秀彦、入江英明、桜田裕、米田  
守、山内鉄生を、末永く見守って頂きたくお願い申し上げます。  
米田君は昨年11月に岡山県下で接骨院を開業したばかりです。  
お目出とうございました。紙面をお借りしてお祝い申し上げます。

FASHION SHORTS PILOT HOUSE

株式会社アリス

代表取締役 佐々木充行  
(41年度卒)

東京 营業所 〒103 東京都中央区日本橋久松町13-5  
和季第6ビル5F  
TEL (03) 3667-1666番  
テレファックス (03) 3667-1668番  
本社 〒779-35 徳島県美馬郡勝浦町大字御前原802番  
TEL (08835) 2-1138番  
大阪 营業所 〒541 大阪市東区安土町1-22-1  
プライムビル3F-302 4F-402  
TEL (06) 264-6285番(直通) (傳)

東京都中央卸売市場大田市場  
海老・練製品・塩干加工品問屋

海老晃

代表取締役 滝本満治  
(S.31年度)

東京都大田区東海3丁目2番8号  
TEL 5492-6307  
FAX 5492-6308  
自宅 東京都大田区山王3丁目18番23号  
TEL 3778-2057  
FAX 3778-3590

# 隨筆と近況

(原稿到着順)

## 我が家の柔大ニュース

鈴木 強

我が家柔大ニュースを、ご報告申し上げます。



平成三年四月二十八日(日)早朝、「お父さん頑張ってきて!」と言う子供達の声援を受け、全国柔道高段者大会に出場する為一路東京へ。足利市より約一時間四十分、四年振りの講道館である。今大会は日曜日と重なり、千名を越す、出場申し込み者があり、これまで最高とのこと……開会式に続き、いよいよ試合開始であります。各試合会場には優秀選手選考委員の先生方が座っておられましたが、私が出場する第一試合会場は、なんと姿先生だったのです。早速挨拶に伺いました所、励ましのお言葉を掛けて下さり、学生時代に戻ったような感じで、大変うれしく思いました。しかし本来名誉と思われなければならない姿先生の前での試合、性格からでしょうか、緊張が高まるばかりで、なかなか落ち着けません……、そのような一時間、試合を観

戦しながらなんとか過越し、よいよ私の出番です。相手は、どのような柔道をやるのかまったくわかりません。こう言う場合、は、やはり先手必勝、気合を入れ、組むやいなゆの得意技ある大事をおもいつきつて掛けました。それがなんとタイミング良く掛かり、「一本!」姿先生の「良く頑張ったじゃないか!」と言うお誉めの言葉にも夢を見ている思いでした。し



## 協会のアメリカ研修に参加して

渡辺 昌照

弊社は自然の恵みである石を素材に、公園街路、建築物等の景観を創造する会社であり、社團法人日本公園施設業協会(高田社長S36年明柔卒は同協会副会長)の一員として平成二年の日米構造協議で、対米公約した社会資本整備に微力ながら携わっております。

今、アメリカは大統領選を控え、米自動車等で日本バッシングがより激化される予測されています。そんな中で行われた協会の研修(9月24日~10月6日)に参加して強く思い出に残るいくつかを記したいと思います。

澄んだ空、青い海、見渡すかぎりの大地、アメリカは広大で、計り知れない素晴らしい国だと、新たな感慨が胸を打ちました。三度目の訪米、その都度強く何かは感じていたのですが、前回、前々回とも都市部の視察が多く、ただ巨大で偉大な国との漠然たる印象しか残りませんでした。しか

かも五段の部、試合終了後に発表された優秀選手十六名の中に、私の名前が載っていましたのです。もちろん姿先生のお力添えがあつたからこそ頂けた賞ではありますが、明治高校から明大に進み柔道部ではマネージャーを務めさせて頂きましたものの、これと言って実績のなかったこの私が、夢にまで見た優秀選手賞を頂けたのです。会場では、友人・知人が次々とお祝いの言葉を掛けられました。私は「運が良かつだけですよ」となるべく気持ちをおさえて答えるものの、経験不足からでしょうか、頬が緩んでしまい……、又、神永先生に、も、お目に掛かることができ、早速報告致しました。先生も大変喜んで下さり、私も今日迄柔道を続けていて本当に良かったと、つくづく思いました。この受賞を子供達も大変喜んでくれました。そして「私も柔道をやつてみようかなー」等と、私を喜ばせるような事も言ってくれました。と申しますのも、我が家は、娘ばかり三人なので、この機会を逃がしてなるものかと、少しつつお小遣いを上げながら、柔道を始めるよう説得する毎日です。

鈴木商事(昭和四十六年度卒)

海岸線にある作ったと云うより、むしろ自然に合わせて作られたとの感があり、狭い国土に規格の公園を見守っている我々には、その自然との調和と素朴さに心なすもうが致しました。

そしてオーランドにおいて、ディズニー・ワールドの各施設で感じた事も強く印象にのつております。ここはアメリカでも有数の観光地であり、日本で云うところの修学旅行の生徒やお上りさんも多く、合衆国と云われるだけに肌色もさまざまですが、皆一樣に陽気で明るく奔放に楽しんでいます。がそんな中でも守るべき規則はきちんと目での勉強が出来ました。



し今回は、フロリダの地にしつかり腰を据えての研修でしたので、今までにない違った目での勉強が出来ました。心なみ、樂しかった思い出の一つに、バハマ、ナッソーの海中散歩が上げられました。ここはゴミ、アキカン等一切なし、日本ではとても考えられない、あくまで澄んだきれいな海で水平線を見ながら泳いだとき、あたかも自分が地球を占領している様な気分になつた事です。また、この

ではないでしょうか。日本バッティング、それは我々日本人にとっては身勝手さとの感は確かにあります。しかししながら人間として真摯に、アメリカ人から学ぶべき点の多い事も痛感致しました。

(株誠和 昭和三十九年度卒)

## 私を育ててくれた柔道

森 幸夫



同窓生の活躍  
や、近況、また  
各人の青春の思  
い出等が載つて  
いる「明柔」の  
発行を楽しみに  
している一人です。「明柔」を読む度に、もつ  
と自分も頑張らなければと刺激されます。

私は昭和四十三年に明治大学を卒業してから、株式会社西武百貨店に四年間お世話をなつたあと、母校の國學院大學久我山高等学校に奉職し、早いもので四年になります。この間ずっと柔道を統けて、昭和四十二年大学四年の七月に四段（二十歳）、昭和四十五年一月に五段（二十四歳）、昭和五十三年一月に六段（三十二歳）と昇段してまいりました。

明治大学在学中の体育会柔道部時代には、ほとんど試合に出してもえなかつた

の一部に柔道場を作り、通っている子どもたちと共に、週に三回練習しております。そして青少年の育成という意味から、出来るだけ大会に出席させています。マルチャル杯関東少年柔道大会、東京都少年柔道優勝大会、東京都少年少女学生別選手権大会、全国鍛成大会、東京都近県柔道大会等に出場し、子どもたちと喜びや悔しさを味わっています。また積極的に海外にも口を向け、昭和六十三年と平成一年の夏にニューカレドニアに遠征しております。一つの事をやるためには周囲の人協力がなければ何もできませんが、幸いにも私の回りには優秀な仲間がおりますので、柔道を通して地元の青少年を育てて行こうと思っております。

これまでの私は柔道一筋きましたが、何人かの恩師や先輩の名前と顔が浮かんでいます。人間は人によって創られるといわれますが、私も大きくなつてからも大きくなるつかけを作つて下さった中学の鈴木健一先生、高校時代に指導をしていただいた平沼正治先生（七

六段 現 國學院柄木學園理事)、田中徳正先生、九段、そして、この時期に弟のようくわいがついていたいた佐藤捷治先生（六段 現 西武百貨店）。先輩には大学の四年間、卒業後西武百貨店入社から退職までの四年間、そして現在に至るまで、本当に肉親のようにくわいがつてもらつています。今でも先輩が私の目標になつています。

大学柔道部の生活は、先生、先輩、同僚、後輩の全てが私にとつて「吾以外皆師」でした。大学時代には、故葉山三郎先生、故八島先生、故久米先生、姿節雄師範九段、神田和夫先生、故曾根康治先生、神永昭夫先生八段という立派な先生方に指導していただきました。

以上のお恩師とは別に高校、大学から今日に至るまで指導していただいている工藤欣一七段がおります。高専時代より目をかけたとき、明治大学に入るにつかけを作つていただきました。大学時代からそして今も、その時々に工藤先生の影響を受け、私自身を育ててまいりました。教師になりたいと思つたのも先生の影響だと思います。

私は、三四年前より杉並区柔道大会で柔道部連盟で理事をつとめ、最近では、地元立川市で柔道連盟会長をつとめております。また、十二年前より自宅



させていただき、いつまでも柔道という世界に接しながら生きていきたいと思つております。今後共御指導の程宣しくお願ひ致します。

(株)マヤ建設 (昭和四十九年度卒)

## 力は無いよりあるほうがいい

小 笠 原 俊 一

講道館四天王の筆頭横山作次郎の云つた言葉である。この言は一般にはほとんど知られていない。一方柔柔剛を制するの格言は、柔道と言ふものの性格をよく表しているものとして広く知られている。この格言は、力がなくて小さくても、体の大きい力の強いものに勝てるというように説明がなされ信じじれている。

西郷四郎も四天王の一人であり、体が小さかつたと言われている。しかし力がなかつた云う話は伝わっていない。強さと云うものを定義けるならば、技・体の総合であると言える。数式で表すと次のようになります。

示すことが出来る。

心・技・体=強さ

強くなるためにはどうしたら良いかはこの式を見れば一目瞭然である。強さはあるから、この要素のそれぞれを充実させるにより総和である強さを大きくできる。 $1+1+1=3$ であるが $1+1+1+2=4$ であり従つて後者が強いことになりますが、年がいもなく、こんなたわいの無いことを考えてあります。

皆様はいかがお考えでしょうか?

(開隆出版編) (昭和三十四年度卒)

## 近況報告

中 村 正 浩

明柔会首脳方には久しく御無沙汰致しております。私は、昭和59年3月に政経学部を卒業し同年4月に日本中央競馬会に入会し、平成3年3月退会、同年4月郷里熊本の株式会社モリシンに勤務致しております。

この温泉事業は、平成2年11月に熊本市江津湖畔に45度の天然温泉を掘削したことに始まり、この天然の温泉を「点の恵み」と考え、地域住民の皆様へ広く利用して頂くことをコンセプトに、低料金で毎日でも利用でき、温泉とサウナと五感が回復できるスーパー銭湯(都市型多機能銭湯)の展開をしました。オープンに至るまで、行政の指導、六公衆浴場組合との相違点、国金及び地金からの融資、建築業者、納入業との交

す。

(株)モリシンの概略を紹介をして、近況を報告致します。設立は昭和45年、資本金5千万円。金融、不動産、ビジネスホテル、外食部門(料亭、ステーキ専門店、カレー専門店)、リゾート開発事業部等計7社の株式会社で構成され、地域の皆様に役に立てる生活総合産業を目指している社員数約120名の会社であります。現在、私はモリン本部の企画開発事業部に在籍し、又、リゾート開発部門である㈱テルメ熊本の担当も兼務しており、且下、平成3年12月24日にオーブンした天然江津湖温泉バッテン・バーでんにかかりきりの状態にあります。

連霸と明柔会首脳の益々のご活躍と、健勝を祈つて近況の報告とさせていただきます。

(株)モリシン (昭和五十八年度卒)

お出かけの際はお立ち寄りを

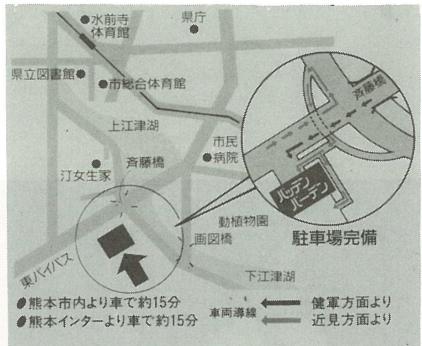
送電線路建設工事設計施工  
**高田電設株式会社**  
取締役社長 高田 喜之 (昭和30年度卒)  
本社 東京都新宿区大久保1-10-4  
電話 03(3209) 8241(代表)  
支社・出張所 仙台・名古屋・札幌

## 株式会社 旭モールディング

常務取締役  
福田 二朗 (S33年度卒)

<プラスチックのご相談は当社まで>

本社・足立工場  
〒120 東京都足立区宮城1-3-25  
TEL 03(3919) 3191(代表)



# 平成三年度

## 明柔の成績

### 団体戦

全日本学生優勝大会 六月二十九・三〇日

優勝

明治大学一一一東海大学

(内容勝)

東京学生優勝大会 六月二日

三位

日本大学2—2明治大学

(代表戦)

優勝 東海大学

全日本柔道団体選手権大会 十二月二十二日

三位

新日製鉄2人残し明治大学

優勝 新日鉄

### 個人戦

世界柔道選手権大会 七月二十一日～二十八日

優勝

小川直也三連覇 (無差別級)

三位

吉田秀彦 (七八kg級)

全日本選手権大会 四月二十九日

優勝 (三連覇) 小川直也 O B推薦選手、中央競馬会

三位

吉田秀彦 学生 新垣 修 O B九州代表

二回戦

正司直樹 O B中国代表

一回戦 山口県警

九五kg超 準優勝

松本昌広

ベスト8

大瀧賢司

一年

全日本学生体重別選手権大会 十月五日

八六kg 二十四回戦 鉄谷 竜三 一年

九五kg ベスト8 甲斐 親 三年

準優勝

岡部善隆

ベスト8

大瀧賢司

四年

第十一回正力杯国際学生柔道選手権大会 平成四年一月十一・一二日

九五kg ベスト4

松本昌広

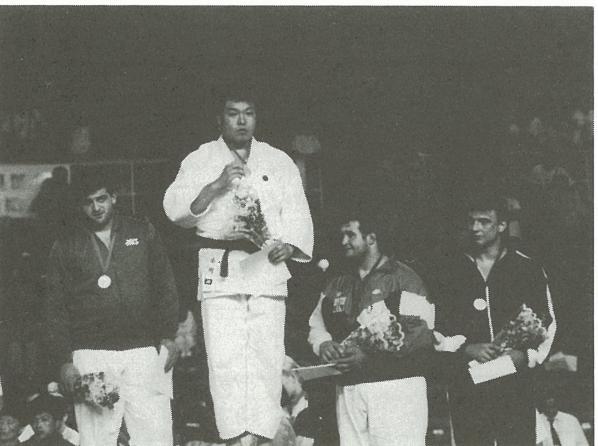
三年住

大瀧賢司

四年

全日本学生柔道大会 (無差別)

十一月三日



世界選手権大会 小川、史上初の無差別三連覇

# 明大三連覇 フランス国際クラブ対抗大会

平成三年十一月三日フランス、サン・テ、チエン市で開かれた第三回フランス国際クラブ対抗柔道大会に日本代表として招待された明治大学は、決勝でフランス代表を破り優勝した。第三回を迎えた本大会は回を重ねる事に参加外国チームもふえ、本年は日本、ソ連、イス、イタリア、イギリス、スウェーデン、ポーランド、オランダ、ドイツの九ヶ国が参加した。なお明治大学は第一回大会から招待を受け三連勝を続けている。

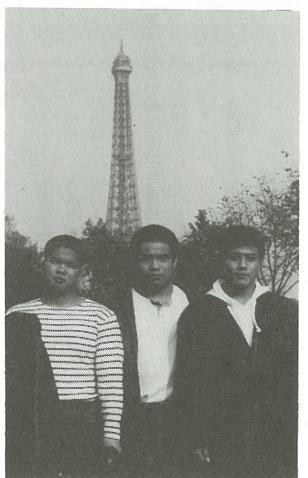
大会終了後チームは一週間滞在し合宿講習会に参加した。

## フランスに行つて

選ばれていくのだから絶対に負けられない!と出発前から緊張していました。私にとってはじめての外国経験ですから当然のこと、ただフランスに行くのではないんだぞ、と毎度も自分にいきかせました。私にとってはじめての外国経験ですから絶対にいきかせました。

パリの空港には大会主催関係者のモローさんと、明大選手に一年いたボアールが見えていました。

フランス語を勉強していることになつて、私は言葉はま



つたく通じません。しかし、御一人とも何とが解からせよ」と、ゆつくり一生懸命に話してくれたので、気持は通じ合つたよう思いました。海外に出て見てはじめて外語の勉強の大切さを実感しました。

パリの街を見学して日本の女性とだいぶ感じの違うパリジェンヌの美しさや、それぞれが趣きのある古い建物のたたずまいのなから芸術の街パリを私なりに感じることが出来ました。翌々日大会が行われる、サン、チエン市に到着し、まず道場に向いました。おどろいたのは畠が日本とタイプが違うマットの様で足になじまない事です。試合では大丈夫かなと一瞬不安になりました。

スタジュ(講習会)に参加してフランス人の柔道に対する真剣さが並々でないことを感じました。大人も子供も一緒です。私は

ビル管理業

## 第一企業中央(株)

代表取締役社長  
細川 隆夫  
(38年度卒)

〒141 東京都品川区中延5-7-8  
TEL 03-3781-1218

各種ウエス 工業用クリーニング  
安全用具一式

## (株)立花商店

代表取締役  
立花 敏明  
(34年度卒)

〒720 広島県福山市港町2-77  
TEL 0849-23-0180

はこの時、"初心忘るべらず"という言葉を思い出し、自分の道場生活を反省しました。試合が進むにつれてだんだん自分の型になることが出来、無事優勝することが出来ました。終つて見る、金試合一本勝ちだったのですがホットしたというのが本音です。

明治大学で柔道をやっていたおかげでフランスに行くことが出来、いろいろな人たちと知り合う機会を得ました。本当によい勉強になったと思います。そして、この経験を無駄にしてはならないといつま自分にいきかせております。

文学部四年 (千葉商大高)

洗い美装工事  
(新築木造、ビル、あく洗い、その他)

养生工事  
(木造、ビル)

ダクト清掃工事  
(清掃、修理)

定期清掃  
(床面ワックス、ガラス、タイル)

## M 明治管財株式会社

代表取締役 山本 忠夫 (S39年度卒)  
〒606 京都市左京区田中大久保町31番の4  
TEL (075) 711-1617㈹  
FAX (075) 721-9194

# 海外の話題から

## 旧ソ連柔道 グルジア脱出

トチカシビリ 日本企業（新潟）へ就職

旧ソ連（現独立国家共同体＝C.I.S.）で

なお内戦継続中のグルジア共和国（首都トビリシ）から金メダル候補の3人が日本企

業へ就職する。1989年オグロード世界選手権60kg優勝のアミラン・トチカシビ

リ（22）国内でトチカシビリを破ったケオルギ・ワザガシビリ（18）と、91ベルセロナ

世界選手権オープント種目2位のダビド・ハレインシビリ（20）が、1月に新潟市の佐

藤企業に入社の予定。正方杯に来日のハハ

レインシビリは、そのまま残るというわざ

もあるが、全員そろいは入国書類の関係

で、3月になりそうだ。

佐藤企業は1月に本格的トレーニング施

設や、サウナ完備の柔道場が完成し、地元

高校出身柔道経験者も含め、東日本実業

つているかもしれない。日本の選手は技巧では欧洲の選手よりもまだすぐれている

が、体力となると欧洲の選手の方が圧倒的に強い。

かつては欧洲の選手が練習のために日本

を訪れたが、いまは逆の現象も起っている。

近頃、日本で練習する旧ソ連の柔道選手がますます多くなっている。私は1年に2回、1ヵ月半ずつ計3ヵ月は日本で練習すべきだと思っている。

旧ソ連をはじめ欧洲の選手はあまりにも力に頼る柔道しきぎ、技のキレを軽視する傾向が強い。日本の選手の体力が増せば、欧洲の柔道は本家に全く勝てなくなる。それを防ぐにはやはり日本人と一緒に練習して技を磨かなければならぬ。体力をつけることは比較的簡単にできるが、技を身につけることは一朝一夕にはできな

ハレインシビリはオリンピックを断念し、日本就職に専念ということとも考えられる。

旧ソ連は、昨年のクーデター発生および国民経済の生活悪化、そして国家スポーツ委員会の援助不安により、国際級選手も練習環境が悪くなつた。現在もコマツ（建設機械メーカー）に、ロシア共和国のゾル

フィア・ガリボワ（22）福島国際女子56kg3位）と、ウクライナ共和国のナタシャ・スマラフエフ（20/72kg）の2人が就職し、

む方針である。実現すれば国内の実業大会（団体・個人戦）のタイトルは佐藤企業が独占する可能性もある。もし、実業大会に、

小川（J.R.A.）関根（東洋水産）金野（綜合警備）の重量級や越野（東洋水産）ら軽量級の国際選手が出現すれば、内容ある試合となる。

問題は3人のオリンピック出場問題だが、国内予選が1月にあるはずで、それをクリアした上でないと来日できないかも知れない。もし、国内予選を放棄しての来日となると、当然オリンピック出場の可能性もない。オリンピックにオープント種目はないので、+95kgの世界王者コソロフト（C.I.S.）の本命とする、オープント位だったハ

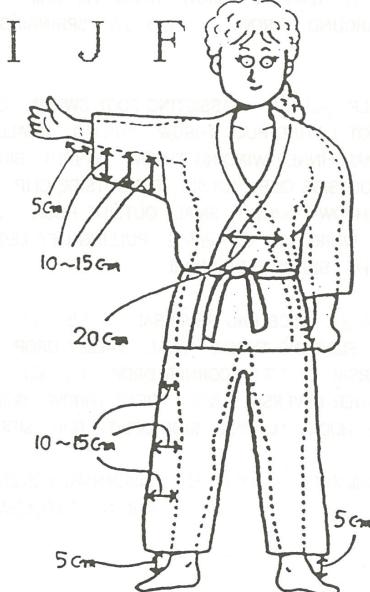
日本で柔道に学ぶ  
ことはまだある

元世界チャンピオン V・ネブソロフ

20年前、欧洲の柔道選手は多くても週間に2回しか練習していなかつた。日本人は伝統を大切にし、毎日夕タミの上に立つた。今日、われわれは量的には日本人と同じくらい練習しているし、質の面では上回

（柔道新聞）

国際柔道連盟現格 試合閉柔道着着サイズ



[APN 山内義博氏訳]

ピックで日本が金メダルを6~7個獲得する可能性が高い。欧洲の選手はもつと積極的に日本に行って、他流試合を行ひ、道場破り」を実施すべきである。

（1975年の世界選手権と76年モントリオールオリンピックで優勝した元ソ連不

ブゾロフは現在、パリのレーシング・クラ

ブで柔道を教えている）。

本家の日本に行つて練習すべきである。最近、日本で練習する旧ソ連の柔道選手がますます多くなっている。私は1年に2回、1ヵ月半ずつ計3ヵ月は日本で練習すべきだと思っている。

旧ソ連をはじめ欧洲の選手はあまりにも力に頼る柔道しきぎ、技のキレを軽視する傾向が強い。日本の選手の体力が増せば、欧洲の柔道は本家に全く勝てなくなる。

それを防ぐにはやはり日本人と一緒に練習して技を磨かなければならぬ。体力をつけることは比較的簡単にできるが、技を身につけることは一朝一夕にはできない。

いまのままだと今年のバルセロナオリ

まぐろ専門  
尾利長水産

代表取締役 杉山澄雄 (31年度)

中央区築地 5-2-1  
東京中央卸売市場  
電話 03-3541-3769

MIZUNO  
THE WORLD OF SPORTS

ハジレセロ大、  
期待と感動。



ミズノ柔道衣(優勝モ)

●ミズノ製品についてのお問い合わせ・ご相談は——「ミズノお客様商品相談センターMUSIC」TEL：東京(03)3233-7110 大阪(06)454-5001

紳士・婦人・子供  
各 種  
帽子の ミヤシタ

(宮下光男 27年卒)

東京都葛飾区新小岩1-39-9  
新小岩銀座アーケード街  
電話 (3651) 0691



## 柔道の英語

浅見ベートーベン



今回は柔道の技の英語名をまとめて紹介いたします。別の言い方もあるかもしれません、以下にあげる名称で外人に通じると思います。

手技 HAND TECHNICS

体落し BODY DROP 一本背負い ONE-ARM SHOULDER

THROW 双手背負い TWO-ARM SHOULDER THROW

肩車 SHOULDER WHIRL 浮き落し FLOATING DROP

双手刈り TWO-ARM CLIP

腰技 HIP TECHNICS

浮き腰 RISING HIP THROW 扱い腰 HIP SWEEP 釣り込み腰 LIFTING-PULL

HIP THROW そで釣り込み腰 LIFTING-SLEEVE-PULL HIP THROW はね腰 HIP

SPRING 大腰 HIP ROLL 後ろ腰 REAR HIP THROW 移り腰 HIP SHIFT

外巻き込み OUTSIDE WRAP-AROUND THROW はね巻き込み SPRINGING

WRAP-AROUND THROW

足技 LEG TECHNICS

出足払い FORWARD FOOT SWEEP 送り足払い ASSISTING FOOT SWEEP 支え

釣り込み足 SUPPORTING FOOT LIFTING-PULL THROW 小内刈り SMALL

INSIDE CLIP 小内巻き込み SMALL INNER WINDING THROW 大内刈り BIG

INSIDE CLIP 小外刈り SMALL OUTSIDE CLIP 大外刈り BIG OUTSIDE CLIP

内股 INNER-THIGH REAPING THROW 小外かけ SMALL OUTSIDE HOOK 大

車 BIG WHIRL ひざ車 KNEE WHIRL 扱い釣り込み足 PULLING-LIFT LEG

SWEEP 足車 LEG WHIRL 大外車 BIG OUTSIDE WHIRL

捨身技 BODY DROP THROWS

巴投げ ROUND THROW たわら返し RICE BAG REVERSAL おびとり返し

BELT-GRAB REVERSAL 浮き技 FLOATING THROW 谷落し VALLEY DROP

引き込み返し BACK-FALL REVERSAL すみ落し CORNER DROP くいい投げ

SCOOP THROW すみ返し CORNER REVERSAL 裏投げ REAR THROW 横落

し SIDE DROP 横掛け SIDE HOOK 横わかれ SIDE SPLIT 横車 SIDE

WHIRL

明治大学商学部卒 日本アイ・ビー・エム開発統括本部課長  
柔道3段 明柔会会友

# 神永昭夫の浮技

神永昭夫の立ち技は大内刈、内股払腰、大内刈、釣足足などと多彩であった。

大学のなかば頃からこれに体落しが加わり、選手生活の中、後半は体落し、大内刈が軸になっていたようだ。

彼の得意技の一つ、「浮技」は知る人ぞ知るの技である。稽古中、たたみすれすれに回転するこの技の受け身がどれず肩や首をいためた部員がいたことを思い出す。

神永の「浮技」は投げの形のそのよう

に、必ずしも自護体の組みから入るのではなく、多くは自然体からの技で、その意味から完全な実戦技である。もちろん、体を捨てる瞬間の理合は形どおりのものだつた。

「浮技」はかつて永岡十段が得意とされた技である。神永は「形」の技として知られているこの技を、乱取試合技とするべく修練し、ものにした一人である。

総じて捨身技は微妙な流れの中できまるものであるから、他の投げ技のように強引な掛けは通じない。故に、この技を完成させるためには、他の技以上に微妙な「つくり」を必要とする。彼の場合も、この「つ

くり」に独特な技量があつたことはいうまでもないが、その部分は省き、「かけ」についてを分解して見る。

まず、動きをとらえて、体を捨てる方向の右後方に相手を引き抜くように崩す、これまで相手のヒザが伸びきる。この際の両手の使い方は、彼ならではのものがあるのだが、釣り手の左が、前そりや内そでを取つている時は稽古着を厚握り、手首をかえして自分の上腕側部を相手の胸また脇に密着させて引きつける。

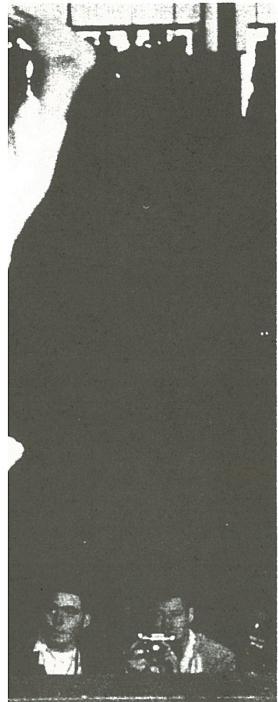
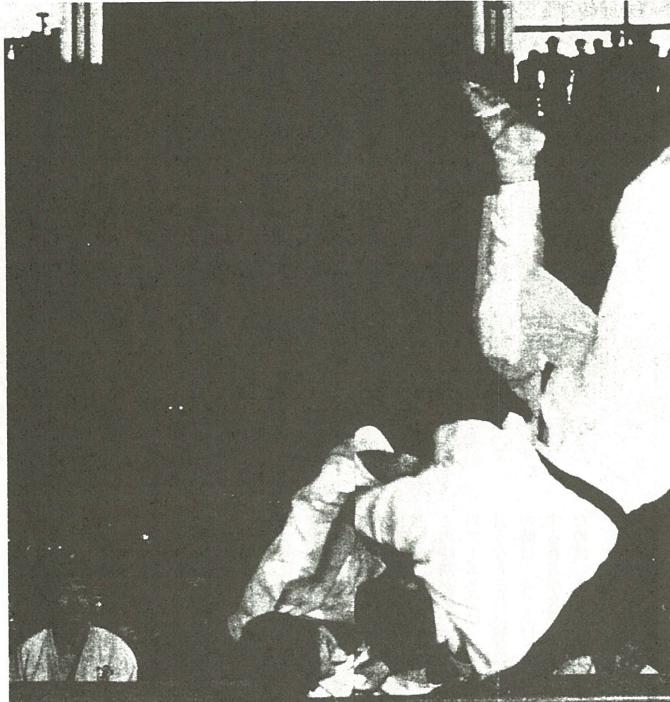
引き手の右は「形」にあるように最初から腕を抱え込むことはせず（組手によつてはこのケースもある）、釣り手の動作を助けながら、体を捨てる瞬間、相手の腕を自分が右脇に引きつけて固定する。ここにも手首の使い方の非凡さがうかがわれるが、ここまで私は釣足の「捌き」と余り変わらないところに注目したい。

次の瞬間体を捨てる証だが腰の動きは、体を捨てた時、尻から落ちる感じではなく、むしろ体をそろつぎみにひねって右腰から体を捨てる。

捨身技の説明で腰が入る、というのは解りにくいかと思うが、正に腰が入った感じで流れのひとコマだけを見れば相撲のウツチヤリが決つた瞬間に似ている。自然体からの技であるから「つくり」から、この「かけ」の終了まで常に淀みなく流れ、横捨身技ながら、側方というより後方に相手がとんだ。

当時、警視庁にI氏という大利選手がおり、彼も「浮技」を得意としていた。全日本でも活躍した選手でI選手の横捨身とよく知られていたが、彼の場合は「浮技」というよ

り「横落」に近く、巨体のローリングを活用した技であったから、むしろ動きの悪いタイプをよく転がしていた。その逆に体さばきのいい相手には体側をとび越えられたりして、ほとんど効果がなかつた、純浮技の神永の場合、とび越えることは即ちにはまることになる訳で、同じ



# シリーズ・活躍するOBたち(2)

## 職場からの報告

JRA日本中央競馬会

投票部部長

畠田 道夫

(三十六年度)

### 競馬ブーム

それほど競馬に興味のない人もこ数年のダービー、或いは有馬記念での「ナカノコール」や「オグリコール」を一度や二度、どこで耳にされたことがあるのではないか。ゲートが開き、馬がいつせいにスタートする瞬間の割れるような拍手。それから2分10秒、名馬が四コマ一から最後の直線に向かうとき起る耳をつんざく、もつつかずの声。これがいつものバターンであつた。だが、これまでのダービーでは考えられないようなことが起きたのはこの後である。いつの年のダービーもそぞろであるように、戦い終った各馬が、それぞれの鞍上の騎手の勝負服を風にびびかせて、一コーナーから引きあげてきた。今までのファンならここにバラバラと軽い拍手を贈るもの、多くはレースの余韻にひたつていてそれ以上の行動は決して起こなかつた。が、平成二年のそれは違つた。栄光のゴールをまつ先に駆け抜けたアイネスフュージョン号が、ショッキーの中野栄治とともにスタンンド前に戻ってきた

とき、突如として、勝者を讃える。強烈な大合唱が起きたのである。翌日、スポーツ各紙、これを「ナカノコール」と報じた。このナカノ、ナカノ、ナカノ……、場内を轟るがす絶叫のコールはあの日いつまでも鳴りやまなかつた。その後、ドラマチックなラストランになつた。有馬記念で武豊を鞍上にしたオグリキヤップ号に対しても「オグリコール」が叫ばれた。この現象は、長年競馬を楽しんできたオールドファンにとつては、まさしく異常現象であり、最近の競馬ブームを考える上できわめて象徴的なできごとであつた。かつて、昭和四十五年ころから七・八年間凄い勢いで競馬の人気が盛り上がり始めた時期があつた。ハイセイコーという、流行歌までになった馬が、デビューしたころのことだ。この時期が第一の競馬のブームであつた。その時のブームと今回のブームと第一の競馬のブームとを比べると、確かにかなりの異質なところがある。一口に言うならそれは競馬に参加する階層の違いである。第一のブームの時は、売り上げこそ毎年急激に伸びてはいるものの、そこへ参加する若者や女性ばかりで、當時のブームをつくりあげたのは、まぎれもなく、それまでのファンの延長線上の人達であったのは、まぎれもなく、それまでのファンの延長線上の人達である。

### 余暇市場

我が国は、経済的には世界でトップクラスの豊かな国になつた。それにもかかわらず、多くの人々にゆとりや豊かさの実感がないと言われている。その要因には、様々な理由が考えられる。住宅や土地問題などもその要因の一つであるだろう。しかし、歐米諸国からも「働き過ぎだ」として国際的な批判を浴びている長い労働時間が、やはり最も大きな要因であると思ふ。政府や労働組合が目標にしている年間総労働時間1,800時間というのは、完全週休2日、有給休暇20日、国民祝祭日を全部休んで、残業は全くしないということでなければ達成しない。さらにフランスやドイツ並の1,600時間台にするには、それを2ヶ月の休暇が必要だということ、更にベルギーやノルウェーなどは1,500時間台である。日本人にとっては想像もできない生活時間である。我が国で労働時間の短縮がなかなか進まない最も大きな要因は、諸外国、特に主要国の中で我が国の長時間労働の特異な実態を我々日本人の多くが、実は、きらつと理解していないことではないだろうか。あまりにも漠然と働き過ぎということを考えておれば、具体的にどのような状態なのかを実際に描くことができない。つまり、政府などが目標とする年間総労働時間1,800時間についてもそれが具体的にどのような状態のかがわからぬままにならなくな、今より休みが増える、そしてなんとなく今より残業が減るといった程度の理解をしている人がほとんどなのではないか。



つた。もちろん、この時期、新たにサラリーマン層に、競馬が広く、深く喰い込んだのは見逃がすことの出来ない事実であるが、彼らの興味の対象が「馬」よりも「ギャンブル」であった。売り上げの増加に反比例して、競馬場へ足を運ぶ観客が年々減るか、横這い状態であった。この時期競馬を楽しんだ大部分の人は、競馬場へ行くより、場外（インズ）で馬券を買つ人がずっと多く、いわゆるヘーベーキャンブラーであつた。馬券の魅力だけでも競馬に参加したファンは、そう長くは続かなかつたようである。ところが、現在起きているブームは、この当時のものは明らかに性質が違つ。今回は新たに若年層が登場してきたのである。それにギャルと呼ばれる女の子が加わってきた。特に女性ファンの伸びは驚異的で全参加者の12%に達している。今や軽く一千万人を超える競馬ファンの楽しみ方は一攫千金を夢みるギャンブル一辺倒から、ここにきて漸くレジャーレジャーとしてのギャンブルの面白さ、楽しさに目が向けられだした。安全有利、確実だけが人生ではない、ギャンブルを楽しむ人生もまたよしというほどに社会が成熟してきたともいえる。

諸外国との比較も、どれだけ長いかを単なる数字として抽象的に理解しているだけで、現在の労働実態に照らして具体的にどのように違うのかを理解していないために、労働時間短縮の現実的な取り組みにつながっていかない。働き過ぎへの反省とその解消は、単に制度的な改善がなさればいいというのではなく、「一人ひとりの自覚があつてはじめて可能となる。一人ひとりが確かな問題意識を持てばこのところの余暇意向の高まりも追い風となって、今よりも実効性のある労働時間短縮が実現し国際社会の中の日本人が確立されてくるであろう。

経済的効率や組織の規律を最優先にし自分の生活を二の次にしてきたことが個人生活の充実を制約する要因になつてゐるのである。サラリーマンの貯蓄が金融機関によって土地融資に回り、地価高騰の要因となつた。結果的に、自らの住宅取得を得自らの手で困難にしている。単身赴任過労死をさして不思議と思わない感覺も、社会的価値観にどっぷり浸つてきたからではないだろうか、「効率重視の社会」から「個人生活を優先する社会」へと発想を変えることが、個人としてお互いの人格を認め合う「国際人」への道ともいえる。日本人が直面している国際化・国際貿易摩擦等を含む」とは、私達自身のライフスタイルの転換にはかなりなものである。

当然両者は余暇活動参加にも意欲的で、特にスポーツや、観光、娯楽分野で活発である。ニューレジャーに対しても、同年代の他の層よりきわだつて高い参加希望を示しており、今後90年代レジャーのニューリーダーになるといわれている。以上、レジャー白書90の調査分析であるが、レジャー産業の今後を占う意味で重要な調査、分析結果であり、参考としているところである。レジャー産業の今後にとって、新しいレジャーの担い手を健全な階層と予測しながら西暦2000年に向けて安定成長を予測している点、我々レジャー産業に従事する者の努力目標として、未来戦略の指標にしたいと考えるものである。

なおJRAの當業成績の動きをみると、昭和四十年代後半に高成長、五十年代前半が減速成長、後半がや、停滞、六十年代前半回復、二三十年代高成長という道筋をたどり、日本経済と全く同歩調である。

週休2日制の拡大とともに、日本国民の余暇意識も徐々に高まつてきている。仕事と余暇のあり方についても、仕事より余暇の中に生きがいを求める、或いは仕事は要領よくかたづけて、できるだけ余暇を楽しむという人々が大変増えている。余暇の拡大と余暇活動の参加水準の上昇にともなつて、余暇市場(余暇関連産業の総売上高)も急速に拡大している。平成元年の余暇市場はotal 63兆4540億円前年より8.1%の伸びで、名目国民総支出の伸び(6.5%)を大きく上回っている。余暇市場はこのように国家予算にも匹敵する巨大な規模に成長している。財團法人余暇開発センターによると、今後も年平均8%以上伸びて、西暦2000年には150兆円(名目)近くに達すると予測をしてい。部門別には、スポーツ市場と観光・行楽市場の伸びが大きくなり、それぞれ年平均9.8%の高成長を遂げる一方趣味・創作市場は、年平均8.2%増加率市場は7.4%増の予測である。90年代レジャーの担い手といえば、当然若い年齢層の人々になるが、それとは別の視点で今後は車なる時代の差えた新しいレジャーの階級が登場してくるものと思われる。中でも注目されるのはヤッピーと都市型ルバーカー、前者は高学歴で専門的・管理的職業につく比較的若い男女(調査データで25才~39才)、後者は大都市圏に居住する高学歴の高令層(50才以上)であり、両者はともに、まず仕事と余暇の関係についていえば「仕事にも余暇にも同じくらい力を入れる」という両立派が断然多く、仕事も余暇も含めたトータルな生活領域を重視する考え方方に立つて。余暇についても、特にヤッピーは積極的で「時間リッチ」である。

おくりづけて50年 お好みの総合メーカー  
株式会社 泉屋製菓總本鋪 名古屋

「33年度卒 伊藤彰朗」

JIMS  
Japan Institute of Management-Labour Science Inc.

川崎支部 支部長  
**町山 良行** 昭和37年度  
Yoshiyuki Machiyama

社団法人 経営労働協会  
国際事業部  
〒107 東京都港区南青山1-4-2 南青山渡辺ビル4F  
TEL 03-3423-1592㈹ FAX 03-3423-9279

川崎支部  
〒214 川崎市多摩区東生田1-11-15号  
TEL 044-932-8010 FAX 044-932-8301

大衆割烹 太洋  
橋本一郎

都営地下鉄三田線 蓮根駅前  
TEL (967) 9863

# 明柔会ゴルフコンペ

明柔会ゴルフコンペは平成3年11月15日

晴天の中、千葉県姉ヶ崎カントリークラブにおいて29名のOBが参加して開催されました。

今大会には九州より松岡先輩、関西より大橋先輩、東北より佐藤先輩と各地より多数のOB(名手)が参加し、学生優勝大会優勝の余韻が残る中激戦がくり広げられました。

大会の結果は別紙の通りです。

又大会後行なわれた表彰式ではラグビー部監督北島忠治先生の使用されたバターを始め、数多くの賞品が神田先生より参加者に授与されました。

62年度 渡辺 英明



順位	氏名	スコア	ハンド	NET
1	福田二郎	78	12	66
2	千葉宏之	107	36	71
3	山田朝彦	82	10	72
4	坂井良司	85	11	74
5	松田孝烈	95	20	75
6	渡辺昌照	97	22	75
7	植田茂	88	11	77
8	坪昭二	95	18	77
9	岩田克之	92	14	78
10	佐藤幸二	95	15	80
11	丸谷武久	116	36	80
12	水島和則	101	20	81
13	田中弘一	107	26	81
14	長谷川敦	118	36	82

15	北瀬暁一	87	4	83
16	加瀬次郎	120	36	84
17	上村春樹	123	36	87
18	伊藤義一	116	28	88
19	片岡清	119	30	89
20	大橋武彦	99	9	90
21	金丸国一	117	26	91
22	村井正芳	102	9	93
23	神田和夫	105	12	93
24	野田健次郎	113	20	93
25	飯塚栄	121	28	93
26	段上道夫	112	18	94
27	浜本義典	140	36	104
B/B	重松裕之	155	36	119
B/M	渡辺英明	156	36	120



豊かな食生活を担うブランド  
それが私たちの誇りです。



ニッポンハム

南日本ハム株式会社  
代表取締役副社長 岩崎勇  
本社・工場/宮崎県日向市財光寺1193 ☎0982-54-4186㈹ 〒883

ボタン・服飾附属  
鈴木商事有限会社

鈴木 強(46年度卒)

足利市八幡町 82-12  
電話(0284) 76 4616-4617

小藤田整骨院

院長 小藤田勝彦

(S 40年度卒)

東京都板橋区弥生町38-7  
TEL 03-3972-0055

## 明柔会ゴルフコンペ全成績

〈於姉ヶ崎カントリークラブ〉

優勝 福田二郎

ブービー 重松裕之

準優勝 千葉宏之

ブービーメーカー 渡辺英明

3位 山田朝彦

次回幹事 福田二郎 重松裕之

## 「ゴルフ道雑感」



坂井 良司

和。

神田先輩、伊藤先輩、野田君、小生の年寄り四人が第二組でスタート（いつのまにか超OB組になりガックリ）。参加者全員が集まるごと、まるで野獣の集團（キヤディヤん曰く）。

私も自称飛ばし屋の積りでいたが、ハルカ30~40ヤードオーバードライブして来るには、驚いた。その上ハンドルターンで、10分全く息が抜けない「動」のスポーツで、ゴルフは18ホールで、1~2ホール負けても、挽回のチャンスがあり、良いと思ふ……が18ホール約5時間の緊張の連続を持続するのは並大抵ではないと思う。殆どのスポーツは、直接相手と戦い、審判の判定に、左右されるケースも、多々あるが、ゴルフは、自分との戦い。又普通のスポーツは、10~15年先輩が実力で現役に勝てる。スポーツは殆どないのではないかと思う。我々超OBが現役の人と組んで稽古しても一分も持たないが、不思議な事に、ゴルフの場合、O.B.と現役が堂々と互角に戦う事が出来る。勿論、今回の優勝の福田君が、後輩諸兄に勝てるのは、口先とゴルフ位かな？

ツは何でも強くなる為には、並々ならぬ努力が必要、究極の目的は勝つ事である。

柔道は、相手と組んでの格闘技で、5分で、ゴルフは18ホールで、1~2ホール負けても、挽回のチャンスがあり、良いと思ふ……が18ホール約5時間の緊張の連続を持続するのは並大抵ではないと思う。殆どのスポーツは、直接相手と戦い、審判の判定に、左右されるケースも、多々あるが、ゴルフは、自分との戦い。又普通のスポーツは、10~15年先輩が実力で現役に勝てる。スポーツは殆どないのではないかと思う。我々超OBが現役の人と組んで稽古しても一分も持たないが、不思議な事に、ゴルフの場合、O.B.と現役が堂々と互角に戦う事が出来る。勿論、今回の優勝の福田君が、後輩諸兄に勝てるのは、口先とゴルフ位かな？

今やゴルフ全盛の世の中。プラコンでは、老いも若きも、和氣藹々。人のミスを喜んで楽しんでいるが、柔道の場合には勝負で和氣藹々は考えられない。戦い一筋丈だが、ゴルフも例、クラブ球技の場合には熾烈な

面もありますが、普通は華麗なゴルフで40前後で廻る神田先輩は、伊藤先輩のスパークマイ、ストレーベースに惑わされ、リズムは狂いっぱなし。他にもオツカレの原因は有ると思いますが……。

唯、ゴルフに対する真剣な取組姿勢には大変感服致しました。これが「ゴルフ道」かも。

成績は多分別紙掲載される事と思うが、リに参加。快晴無風、絶好のゴルフ日。日、明柔会コンペに久し振りに参加。快晴セансの復活か? 当日はいつも彼とマイクが異り、昼食時も「静かなる事、山の如」で、我々の席に近寄らず。矢張り、矢張りのスコアでした。

小生も、午前は41なので、福田君を意識した足跡が元に戻っておらず(普通はすぐ戻る)、全員バットに苦しんだ……勿論技術

ングルクラス)に、坂井さん、「どうしたら50以上打てるの?」と皮肉られガクッタリ来たのも遠い昔の物語り。

其の後明柔会のゴルフには良く出席。故尊根先輩に、スタート時に、アノ毒舌で冷かされ、チョロッタのも懐かしい想い出です。

ゴルフは、ストレス解消、Friend ship增强の為のスポーツとして、とらえ月1~2回のペースで楽しんでおります。

ところが仕事を通じて友人となった、N氏は、我々が、柔道に励んでいた時代(昭和三十一年初め頃)既に関西学生のチャンピオンになった腕前の、シングルプレイヤー。ゴルフを「道」として取組み、どんなに疲れていても、Hole by Hole 素振り、フォームの研究、反省。私が、連続してOBを出したり、ダラして来ると、サーサン、マジメにやれよ」と怒られる。……私は、生懸命だが、技術が追いつかない丈なり、暫くたって知人のクラブを借り、一ヶ月位練習してコースへ出ました。筆下しは確か、62/54で、セナス有りとオダテラレ意気揚々と引揚げた処、知人の彼女(シ

戦いとなりとても和氣藹々とは行かない。不思議な事に、色々なスポーツを「道」として、体得した人達が、次のスポーツとして、始めるのがゴルフで、逆の話は殆んど聞いた事がなく、又大勢でエンジョイ出来るスポーツも余り聞いた事はない。

N氏の如く、六十才近くなつても、「ゴルフ道」として、常に前向きに取組んでおられる人が私の身近かにおられるのは、心強い限りであります。学生諸君も、卒業したら我々OBが、ゴルフ道場で待つます。僅か四年間の学生生活です。勉強に練習に、死にもの狂いで頑張り、二連覇三連覇を目指して下さい。いずれにせよ、皆でゴルフ会が出来る幸福を感じられる、今日此頃です。

本紙を借り、幹事の皆さん、遠隔地より参加の諸兄に感謝申し上げ本項の終りと致します。

昭和三十二年度 横二チメン



イトーキ・リコー代理店

株式会社 町山事務機

代表取締役 町山 良行

川崎市多摩区東生田1-13-1 〒214  
TEL. 044-933-3311 FAX. 044-933-3518

中華麺 大盛軒

有限会社 小寺商事

代表取締役 村上京杉 S44年卒

光ヶ丘ショーヒン クセンターIMA ☎ 3976-0048  
東中野店 ☎ 3371-5743  
江古田駅前店 ☎ 3958-7780

# 明柔関係 東京都柔道連盟役員

(戦後から昭和三十  
九年度まで)

## 明柔関係 東京都柔道連盟役員

( ) 内数字卒業年度、△印他府県出身者

### 都柔連役職

常任相談役		姿 節雄 (16)	荒川区名誉顧問 △
専務理事		福田 二朗 (33)	荒川区名誉会長
常任理事	大会委員長	杉山 澄雄 (31)	江東区理事長
常任理事	広報委員長	工藤 欣一 (29)	北区理事長 △
常任理事	総務委員長	田中 章雄 (36)	荒川区理事長
理事	普及副委員長	森 幸雄 (42)	杉並区理事長
監事		水野留次郎 (24)	千代田区監査
評議員		相田 正明 (25)	荒川区会長
"	審議副委員長	滝本 満治 (31)	荒川区普及部長 △
"	総務副委員長	宮下 光男 (27)	葛飾区副会長
"	財務副委員長	大輪 小次 (33)	江東区副理事長
"	研究副委員長	渋谷 正久 (36)	大田区研究部長
"	大会委員	丸山 彰治 (31)	台東区理事長
"		上田 隆三 (38)	新宿区副理事長
"		段上 雄二 (40)	墨田区研究部副部長
"		渡辺 邦雄 (34)	" 常任理事
"		押切 義春 (29)	世田谷区常任理事
"		濱本 敏典 (51)	中野区理事
"		濱本 義典 (51)	" 理事
"		上村 春樹 (47)	板橋区参与
"		菊地 穀司 (49)	荒川区監査
"		坪 昌二 (学苑会)	" 理事
"		今堀 浩之 (59)	" 理事
"		伊藤 菊三 (28)	三多摩監事
"		松田 滋夫 (10)	千代田区顧問

### 区柔連役職

福岡県から始まつた人国記明柔版が全国をめぐつて東京にとどり着いた。十名以上の出身者がいる県を選んで載せてきたが十名以上は今回の東京が最後である。東京はさすが大人數で、出身者ははつと百名というところ(数)では圧倒的に他県をひきはなしてゐる。

東京生れの全日本チャンピオンがないと陰口をたたかれていた「質」の方も我が明柔の小川直也(八王子出身)が宿願をはたし、しかも三連覇中である事は同處の至りである。さて全柔連講道館のおひざ元がいる。彼らはともに講道館少年部の出身で、華々し

して戦後第一号のチャンピオンになつたことは周知の通り。昨年四〇回大会を迎えた全日本学生優勝大会(国体戦)は翌二十七年からまり、復活に備えて満を持していた明太柔道部がいきなり三連覇を遂げた。

この時代の主力メンバーに江戸っ子部員、末木茂(二十八年)、渡辺政雄(二十九年)、渡辺欣嗣(二十九年)がいる。彼らはともに講道館少年部の出身で、華々しい活躍ぶりはオールドファンの話題にいまも登場する。末木は二十八年度の主将で杉並出身、ユーモラスな性格はエビソードに事欠かない人物だった。実家はそば屋で同輩、後輩がよく御馳走になつたものである。強烈な右大外落で同年の学生チャンピオン(個人)にもなつている。卒業後は富士製鉄(現新日鐵㈱)に入り、全日本大会や実業団大会で大いに活躍したが不

運にもガンで早逝している。

渡辺政雄と渡辺欣嗣は明治に両渡辺あり、といわれれる存在で「マサ」「キン」の愛称は地方のファンにまで知られていた。足技の講道館といわれた頃の修業者らしく一人ひとり足技の名手で、その流れから「マサ」は体落、大内刈、内股のコンビネーション、

田二朗(三十三年度)以下多数の明柔会員が連盟の要職にあって活躍していることは意義深い。

先に述べたように明柔東京は多人数のため今号では戦後から昭和三十九年度までとし、四〇年以後は次第で登場してもらう。学生柔道が復活したのが昭和二十六年、いち早く全国大会が行われたがこの年は個人戦だけ、明治の主将金子泰興(熊本県出身)が同門の大野忠博(三重県出身)を下



演じた渡辺(政)の立技

「キン」は背負  
投、跳腰、払釣

つけたが、いまだに保持されている。「マサ」  
は現在、NKK日本鋼管㈱常勤監査役の  
要職にあるが入社間もなく西ドライツに滞在  
し、「二年間ナショナルチームを指導し成果  
を上げた。墨田区生れ、都立墨田川高校。

「キン」は現在、家業の印刷業、渡辺欣

ともに華麗と  
もいえる立技の  
持ち主だったが

「マサ」は相手  
に持たせて勝負  
するタイプ、「ギ  
ン」は反対に相  
手のそで口をし  
ぱつて取り自分  
の組手をゆずら  
ない柔道で、こ  
のあたりは近代  
柔道に通ずるもの  
がある。「キン」  
の持つ二十

七年の学生東西  
対抗戦六人抜き  
の記録は先年、太  
天理大の正木選

七年の学生東西  
対抗戦六人抜き  
の記録は先年、太  
天理大の正木選

留次郎

会報「明季」が再刊以来一応順調に発刊  
されているのも彼の尽力によるところが多い  
千代田区神田の生れ、郁文館高校。二

義春

勝堂の社長として業績をのばしている。  
この時代、マネージャーとして手腕を発  
揮したのが押切義春(二十九年)。押切は、  
山の手世田谷区出身で自由ヶ丘学園。卒業  
後、講道館から派遣されてチュニシアに赴

人ともチャキチャキの下町っ子である。

マネージャーといえば、菅原雄(二十一  
年)は学生柔道復活戦のマネジ  
ヤーとして苦労した。功労者の一人。江东  
区出身、旧明治中学。現、ユタカ商業代会  
取締役社長。

押切

この時代、マネージャーとして手腕を発  
揮したのが押切義春(二十九年)。押切は、  
山の手世田谷区出身で自由ヶ丘学園。卒業  
後、講道館から派遣されてチュニシアに赴

勝堂の社長として業績をのばしている。

この時代、マネージャーとして手腕を発  
揮したのが押切義春(二十九年)。押切は、  
山の手世田谷区出身で自由ヶ丘学園。卒業  
後、講道館から派遣されてチュニシアに赴

人ともチャキチャキの下町っ子である。

マネージャーといえば、菅原雄(二十一  
年)は学生柔道復活戦のマネジ  
ヤーとして苦労した。功労者の一人。江东  
区出身、旧明治中学。現、ユタカ商業代会  
取締役社長。

水野

水野は所属している丸ノ内柔道クラブや講  
道館でいまも元気で稽古をしている。頭髪  
はすかりないが、都米連の役員としても  
活躍している。

留次郎

水野に続く伊藤信夫(二十五年)は跳腰

の名手、早稲田の大沢、慶應の水谷、明治

の伊藤と当時の講道館のスターの存在だっ  
た。

章雄

卒業以来東京ガス㈱に勤務していたが現  
在は系列会社の役員。同じ二十五年の相田

福田二郎

正明は現在、荒川区の会長として斯道の發  
展つとめている。荒川区出身、郁文館高校  
整骨院院長。明治大学は伝統的に九州をさ

上雄(四〇年)、小森田久雄(四〇年)、太  
田正人(四十三年)らが引きつき、發展さ  
せたのだがこの三者も東京下町の生れ。

マネージャーといえば、菅原雄(二十一  
年)は学生柔道復活戦のマネジ  
ヤーとして苦労した。功労者の一人。江东  
区出身、旧明治中学。現、ユタカ商業代会  
取締役社長。

押切

卒業以来東京ガス㈱に勤務していたが現  
在は系列会社の役員。同じ二十五年の相田

中田

正明は現在、荒川区の会長として斯道の發  
展つとめている。荒川区出身、郁文館高校  
整骨院院長。明治大学は伝統的に九州をさ

後、講道館から派遣されてチュニシアに赴

き、二年間指導した。彼の実績を後輩の段

上雄(四〇年)、小森田久雄(四〇年)、太  
田正人(四十三年)らが引きつき、發展さ  
せたのだがこの三者も東京下町の生れ。

マネージャーといえば、菅原雄(二十一  
年)は学生柔道復活戦のマネジ  
ヤーとして苦労した。功労者の一人。江东  
区出身、旧明治中学。現、ユタカ商業代会  
取締役社長。

押切

卒業以来東京ガス㈱に勤務していたが現  
在は系列会社の役員。同じ二十五年の相田

田中

正明は現在、荒川区の会長として斯道の發  
展つとめている。荒川区出身、郁文館高校  
整骨院院長。明治大学は伝統的に九州をさ

り現在の小川直也を見出しました。小川は  
とり現在の小川直也を見出しました。小川は  
いま日本柔道の期待を一身に担つて頑張っ  
ているが、最初の桧舞台であった世界選手

権(西独)無差別級に勝ち、その祝賀会が  
行われた数日後に小川が急逝した。祝賀会

場での小川の死は悲劇的な出来事でした。

高田はマネージャー  
一で苦労した、同期や後輩のなかに年長者

が何人もいたこの年代をよくまとめていたの

は彼の温厚な人柄によるものだろう。葉山

先生の信頼が厚く、個性豊かな上級生が  
多くて苦労した当時の下級生にとって紳士

高田さんの存在は大きな教訓であった。大

正十二年の大先輩、川上忠が都下国分寺に  
開いていた川上道場の高弟、明星學園高校

現在櫻高田電設の社長。

伊藤は杉並区の出身で現在も同区に在住  
している。短髪からの右背負投を得意とし、

持ち主だったが、いまだに保持されている。「マサ」

は現在、NKK日本鋼管㈱常勤監査役の  
要職にあるが入社間もなく西ドライツに滞在  
し、「二年間ナショナルチームを指導し成果  
を上げた。墨田区生れ、都立墨田川高校。

「キン」は現在、家業の印刷業、渡辺欣

田中章雄、鳥海又五郎らの逸材が続くこと  
になる。(柳東洋社長)杉山は明大・中野高校  
の出身、明治高校に次ぐ付属の中野高校は

斯く



丸山 彰治



末木 茂 (故人)



渡辺 政雄



三十三年度は三人で小川登志雄  
（現・東京）と福田一朗（現・荒川区）  
大輪小次（江東区）の3人で浅草区に生れ  
小川は浅草区。同期生間では通称エントンコ  
で通っている。



雄二（エントンコとは浅草の隠語）  
三十一年度優勝時のマネージャー  
や。曾根康治先輩の嫁さんと結婚現在は埼玉の春日部市に住み、市柔道連盟の副会長をしている。



高田喜之（現・都立竹下台高校）三十一年度優勝時のマネージャーや。曾根康治先輩の嫁さんと結婚現在は埼玉の春日部市に住み、市柔道連盟の副会長をしている。



三十一年度優勝時のマネージャー  
や。曾根康治先輩の嫁さんと結婚現在は埼玉の春日部市に住み、市柔道連盟の副会長をしている。

三羽鳥のなかで一番技がされたといわれるのは宝地戸内股支釦足がさえていた。タカラ製靴社長。もう一人の中野高生は鹿島悦雄がいる。高校時は主将で、技量はあるらしい。三羽鳥の上であつたかもしねないのが大学では一部柔道部に籍をおいた。

十七年の村木昇（現・堤繁宝地戸内股、それぞれ台東区浅草橋大田区池上）の生れ、村木は足払いが得意で仲古をしていた。明和な性格で仲間に信頼が厚く、明大中野高等学校柔道部のOB会、野球会の会長として明柔会の活動に協力している。家業のオタク製造卸業をつけているが、最近は他の分野の事業にも精を出している。堤は優勝時のマネージャー、この年は輝く四連覇進行中の二年目、欧州通商院。

先般、手続きを経て、正式に明柔会会員に登録されている。上場企業株富士工業の役員で活躍中。この年代で、小林芳昭だけが中野高校以外の出身で、三鷹高校調布の出身。共栄火災海上保険勤務。

三十七年は明大中野高出身者で固められているが、この頃から同校出が多くなりだした。

明柔東京を出身校別に見ると中野高校出身がトップである。付属であるから当然であろうが、工藤欣一（三十九年、岩手県）が監督に就いたのが何といつても大きい。ただ、統計三十六年も五名であるがこの年は中高出身が見あたらぬ。細川隆夫は品川中延の生れ、自由ヶ丘高校、當時同校柔道部は明柔OBの押切義養、小野実、丸山彰治の指導を受けて、都内高校柔道のトップレベルにあり、細川はポイントゲッター。

卒業後は家業を継ぎ、業務に専念しているが、柔道活動に対する高い貢献度は特筆される。第一企業中央株社長。上田隆は新宿出身、東洋商高、都柔道の新宿区理事長、整復師の全国大会ではつい先年まで東京代表で活躍していた。上田整骨院院長。

渡辺治は明治高校、江東区木場の生れ、木間屋、丸三商店の親方。ハママキ、半丁がいかにも似合いそうな風貌はいまも変わらない。菅谷邦正は早稲田美術出身、著名料理店後楽園飯店の食堂部長をやっている事から明柔会はよく無理をきいてもらっている。本年度の納会にも使わせてもらつたのが暮の忙しい時期にもかかわらず、格別のサービスをしていただいた、有りがたい事である。ゴルフの達人でハンディは6。岩戸正美は三十五年の宮崎に並ぶ巨獅、卒業後、相撲部屋に通ったというわざがあるが真琴のほどはわからない。三鷹の出身、法政高、ビル管理会社社長。

三十九年度は小田秀明一人、小田は永年目黒合宿所の監修を務められた小田明道先生（昭和九年度故人）の長男で目黒合宿所の二階で生れた。

以下へ次号につづく

### 三十三年度は

日本柔道連盟専務理事宮城県出身を側面から支えている。荒川区、明治高校、大輪東区の出身。学生時代は骨折のため長いブランクを持ったが、そのためか現在は整骨院の院長、柔道の方も都柔連の役員、江東区連の副理事長として活躍している。

三十四、三十五、三十六年と三人づつ、四年度は渡辺邦雄は渡辺政雄の弟、この下に四十一年度の公児がおり、三兄弟。柔道の技量は年長順であるが邦雄も決して弱かったという説でなく東京で開かれた国際大会でベルギーチャンピオンでヨーロッパの有名選手ウットレー一本勝ちをしたり、月次試合で抜群するなどの実力派であったと、政雄ソックリだったので傑出した強かつた兄のイメージで比較されたのは気の毒であった。墨田区生れ、都立萬葉野高校、渡辺製作所社長。同年の小笠原俊一は新宿出身、高校も地元の工学院高校、右の背負投を得意とした。一つ上に徳山操（云島出身）といふ背負投の名手がいたので目立たなかつたが、つぶしたり、膝をついたりしないバネを十分引きかせた技であった。出版社開闇堂

都立工業高校。

三十五年度 田中章雄と渡谷正久の二人。田中は明治高校、講道館少年部の秘蔵子で、高校生で四段といつまに誰も成し得ないキヤリアの持主、全日本選手権二位優勝年度の主将、海外指導など華々しい柔道歴を持ち、現在は都柔連の幹部役員で活躍中、足立区千住の生れ、雄和企画㈱社長。渡谷は大田区の出身、高校は高輪高校、彼も現在、都柔連の役員として頑張っている。また明柔会活動にも積極的に参加している。整骨院院長。

明大中野高校が都の高校柔道で台頭し始めたところ、中高三羽鳥といわれたのが三

勤務。渡辺、小笠原とも当時の部員に少なかった文学部の出。

三十五年の宮崎敏一は本号（三十九年卒まで）に登場する明柔東京出身のなかでは一番の大柄、レギュラーで活躍したが惜しくもガンで早逝している。やわらかい体からの大内刈が印象的だった。江東区生れ、三十六、三十七年と二つずつ、四年度は田代邦雄（現・都立整骨院院長）。

同期の川島功は逆に小型、宮崎と違つて目立たなかつたが卒業後は明柔会活動によく協力している。マルイガス㈱代表取締役。

三十六年度 田中章雄と渡谷正久の一人。田中は明治高校、講道館少年部の秘蔵子で、高校生で四段といつまに誰も成し得ないキヤリアの持主、全日本選手権二位優勝年度の主将、海外指導など華々しい柔道歴を持ち、現在は都柔連の幹部役員で活躍中、足立区千住の生れ、雄和企画㈱社長。

渡辺は大田区の出身、高校は高輪高校、彼も現在、都柔連の役員として頑張っている。また明柔会活動にも積極的に参加している。整骨院院長。

明大中野高校が都の高校柔道で台頭し始めたところ、中高三羽鳥といわれたのが三十六、三十七年と二つずつ、四年度は田代邦雄（現・都立整骨院院長）。

# 健康新聞、中年の会員諸兄のために。

## 日常の食事から



### 肝臓病を防ぐ

最近増えてる肝臓病は、ウイルス性のものもありますが、食事との関連も深く、特に脂肪が肝臓にたまる脂肪肝がその代表です。

これはアルコールや糖、脂肪、中でも動物性脂肪のとり過ぎが原因となつてます。ます、肝臓についてお話ししましょう。

肝臓は血液と栄養素などのやり取りをし、栄養素を蓄え、必要なものを調整、合成し、また毒素を解毒するなど、栄養のコントローラーといえる働きをします。具体的にいうと、肝臓で作られる胆汁は、脂肪の代謝、吸収にかかり、体内の脂肪分を調整します。その他、糖分の代謝、タンパク質の代謝、アンモニアの解毒などを行ないます。

したがつて、肝臓に脂肪がたまつて血液の流れが悪くなり（脂肪肝）、肝臓が機能低下すると、これらの代謝調整がうまくいかず、全身に病気がおこってきます。例えば糖尿病、胆石、それに、アンモニアの代謝が悪くなると、中枢神経つまり、脳の働きを阻害します。また脂肪の代謝能力が落ちると中性脂肪がたまりやすくなり、脂肪肝を促進するといった悪環境も…。そして、肝臓の悪化は自覚症状がないのが問題です。

それではどういう点に気をつけるかといふと、まず、脂肪や糖分、アルコールをとらなければなりません。肝臓病を防ぐためには、中性脂肪を減らすことが大切で、それはもちろん食生活が大きいかかわってきます。

例えば、動脈硬化の原因となる高脂血症の予防としては、こうした要因を減らすことが大切で、それにはもちろん食生活が大きくかかわってきます。

しかし、EPAをとり過ぎると出血がとまりにくくなり、脳出血や、歯ぎしりからの出血といった副作用があります。日安として、一日にイワシ二尾程度。干物などは逆に過酸化脂質が多くなるので要注意です。

脂肪酸に対する不飽和脂肪酸を一・五倍から二倍の割合でとるのが望ましいのですが、最近の日本人、特に若い人は飽和脂肪酸の摂取が大幅に増えています。魚類の摂取量は一日一〇グラム以内に。

また、高血圧は食塩に関係します。食塩のナトリウムイオンは、血管の筋肉を収縮させる、血液中に水分を引き込み血液の総量を多くする、という二つの作用で血圧を下げる、心臓の負担を大きくします。塩の摂取量は一日一〇グラム以内に。

物性の食品に含まれ、植物性は米、菜種、ゴマ、ヒマワリなど植物に含まれています。これらの脂肪を構成している脂肪酸は、飽和脂肪酸と、不飽和脂肪酸に「分かれ」一般に飽和脂肪酸は動物性脂肪に、不飽和脂肪酸は植物性脂肪に多く含まれています。ただし植物油でも、ビーナツ、ココナッツの油は飽和脂肪酸が多く、青身の魚は不飽和の高い脂肪酸を多く含みます。

飽和脂肪酸は血液中のコレステロールを増やし、動脈硬化を促進します。一方、不飽和脂肪酸のひとつリノール酸は血液中のコレステロールや中性脂肪を低下させ、動脈硬化を予防するHDLコレステロールを増やす働きがあります。

しかし、不飽和脂肪酸は、日光や空氣によつて酸化されやすく、体内でも酸化を受け、有害な過酸化脂質を作ります。これは細胞膜を傷つけ発がん性をも考えられるため、不飽和脂肪酸をあまり大量にとるのは問題です。

特に、製造から時間のたつたインスタン

トーメンや揚げ菓子などは食べないよう家庭でも油は冷暗所におくなど保管に

心筋梗塞や狭心症といった心臓病をおこ

り過ぎないこと。特に、アルコールは肝臓の細胞の働きを抑える作用もあるので要注意です。アルコールは空腹時には吸収されやすいので、適量を食事と一緒にゆっくり飲むように。

そして食事では、タンパク質を十分とるようになります。肝臓は食物のタンパク質を作り替えるところです。また肝臓が悪くなると肝臓細胞が壊れそのまま修復のためにタンパク質が必要となりますが。

このため、肝炎には高タンパク質が必要といわれるのですが、通常なら一日九〇グラム前後でよいでしょう。そしてアミノ酸のバランスを考えると、大豆などの植物性タンパク質と魚、肉の動物性タンパクをバランスよく食べることが大切。また、食物繊維は脂肪の吸收を妨げて脂肪肝を抑制します。

このため、肝炎には高タンパク質が必要といわれるのですが、通常なら一日九〇グラム前後でよいでしょう。そしてアミノ酸のバランスを考えると、大豆などの植物性タンパク質と魚、肉の動物性タンパクをバランスよく食べることが大切。また、食物繊維は脂肪の吸收を妨げて脂肪肝を抑制します。

### 心臓病を防ぐ

心筋梗塞や狭心症といった心臓病をおこ

それから生活習慣。中でも喫煙との関係も見逃せません。動脈硬化について日本を比較すると、アメリカでは摂取するコレステロールが大きな原因となっていますが、日本ではそれよりもタバコが問題。アメリカでは食生活の改善が進み、この二五年間で心筋梗塞による死亡率が二〇%と減ったのに対し、日本では逆に心臓病患者が増えています。

これは喫煙やコレステロールの多い食事の増加、不規則な生活や働きすぎ、ストレス、運動不足などの集積の結果といえます。ですから必要なのはライフスタイルを変えることで、それは家族の協力を得ながら、ストレスや肥満などから動脈硬化が増えていきますが、母親の責任は重大です。

四月二十一日  
長谷川 敦君

照美さん

新居 佐倉市ユカリが丘、四一、S四〇一  
六一年度 京葉ガス(株)勤務

七月十一日

千葉 宏之君

智美さん

越谷市大吉三三一一  
五十八年度 自家営業

十月六日

岩崎 慶治君

愛美さん

市川市闘ヶ島二二六  
六一年度 自家営業

十一月九日

飛松 和雄君

昌子さん

世田谷区中町五十九二二一〇一  
平成二年年度NTT東京勤務

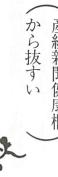
六十二年

小山 賢二君

由季さん

これは喫煙やコレステロールの多い食事の増加、不規則な生活や働きすぎ、ストレ

ス、運動不足などの集積の結果といえます。ですから必要なのはライフスタイルを変えることで、それは家族の協力を得ながら、ストレスや肥満などから動脈硬化が増えていきますが、母親の責任は重大です。



（産経新聞健康欄）  
から抜すい



岩崎夫妻



小山夫妻

## 平成三年、結婚おめでとう

十二月二十二日  
小山 賢二君

由季さん

横浜市神奈川区神大寺二二七一八  
五十七年度東京消防庁勤務

七日

岩崎夫妻

### 事務局から ハワイ親善派遣寄付金に ついて

平成3年8月25日より募金協力をお願いしておりましたが、九州明柔会より100万円、S37年度卒杉原構氏より100万円を初めとし、245名の皆様のご協力を得まして、申し込み総額は872万円(12月24日現在、入金済849万円、未収金23万円)に達しました。この内から今回の親善派遣の費用として、500万円を支出させていただきました。最終的な収支報告、募金協力者リスト、残金につきましては、92(L)号の明柔会収支決算報告の中まで詳しく報告させていたたきました。

皆様のご協力誠に有難うございました。

## 住所変更

卒年	氏名	〒	新住所	電話
S.42	北瀬 晓一	157	世田谷区砧8-22-2-101	03-3416-3928
S.45	橋本 一郎	174	板橋区坂下3-12-12エクロール蓮根508号	03-3960-6696
S.47	上村 春樹	175	板橋区西台4-3-5-214	03-3935-7443
S.53	米田 守	702	岡山市福成1丁目165-1米田接骨院	0862-65-4322
S.62	飛松 秀樹	156	世田谷区桜1-3-3サクラハウス203	03-5477-8600

## 計報通知

S.44年度卒	渡辺 健二氏	御尊父様	平成3年9月9日
S.5年度卒	平木 仁氏	御本人	平成3年10月3日
S.34年度卒	金丸 国一氏	御尊父様	平成3年11月29日

# 技の得意解説 私の得意技「小内刈」

## 七段 坂本 翔正（四十年度卒）

修行中の自分が、この「小内刈」の解説をすることは、面映い気も致しますが技術面の研究をしておられる方々や、修行中の学生諸君に、多少とも参考にしていただければと思い、筆をとりました。

### 一、「柔道との出会い」

戦争中に生まれた私は、現在の世相から想像を絶する食糧難時代に育つたことから幼少時はまことにひよわで、その虚弱な体质を丈夫にしたい一心で「柔道」を始めました。小学校五年生の六月、町道場「鏡道場」の門をたたき、強じんな心身を作る事に目標を置き稽古にはげむことになりました。

当時道場の練習生の中に、深夜自宅へ侵入してきたドロボーを投げつけ、捕まえるや否や交番につき出し町の人氣者となつた、徳永三幸 O.B.（三十二年度卒）がおられました。私は、夏休みや国体出場で、帰省された徳永 O.B. の素晴らしい稽古振りを畏敬の念をもつて見学したものでした。そしてその変化の妙味にうたれすつかり柔道の虜となりました。また毎年病欠が多い小学生時代でしたが、柔道の鍛錬によつて学校の皆勤賞を受けるまでになり大きな自信となりました。高校の（県立八代高校）柔道部の練習には、故吉永富義（昭和二十一年度卒故人）、松岡義隆（昭和三十年

度卒）両 O.B. がよくこられました。その厳格・丁寧な御指導の影響で中野雅博、昭和三十九年度（学部卒）O.B.と共に、お二人の母校明大の柔道部に憧れていきました。

### 二、「恵まれた練習環境」

姿節雄師範はじめ、故曾根康治、神永昭夫両先生らの素晴らしい指導者、O.B. の猛者。その中で連日、それこそ眼からホシが出るくらい投げられ、抑えられ、絞められる生活が始まりました。

入学当時の私は身長 180 cm、体重 68 kg と、か細く、激しい稽古に耐えられるだろうかと周囲から心配された程でした。一年生上級の関勝路 O.B. の顔は、大学受験の際、月刊「雪時代」のグラビアで拝見していたので、入部後すぐさま稽古をお願いしたところ、「お前とやると骨が当りダメだ！」引込んでおれ」と言われ、青雲の志がややもすると挫折しそうになったのです。

時は、まさに昭和三十九年、東京五輪の年、学生は全日本学生の四連霸を目指し猛稽古の真最中。世界選手権五輪、また日本選手権等の出場経験豊富の選手のそろつた明大道場では、連日死に物狂いの稽古が続いていました。先生、先輩方が投げられながらも体力、気力がついてきました。先生、先輩方が指導、助言を受け、技も次第に身につき、立技から固技への連絡変化も自覚する様になつたものでした。稽古相手は部員だけではなく、五輪候補チーム、富士鉄（現新日鉄）警視庁、神奈川、

埼玉、千葉の各県警、博報堂など、多才齊々で当時の明大道場は本当に恵まれた練習環境でした。

三、「自分なりに工夫した技」

体重が増加し（100 kg）、それだけ受けは強化されたものの、攻めのスピードに欠けるため確たる得意技が仲々身につきません。そこで、「一本につながる技」体得を目標に色々工夫し、前廻り捌きで、取自身が 90 度くらいの体捌き（足）で掛ける技（小内刈）を何とか覚えました。

この小内刈は仮に一本決まらなくとも、寝姿勢の体勢ですぐさま固に連絡変化できるのが特徴です。

（得意技）

前述のとおり、高校時代、吉永、松岡兩先輩の指導をうけたのですが、両先輩が共に 100 kg を越える重量級でしかも「体落」が得意中の得意。何とかしてこれを防ぐ為、ある日の稽古で右に組んで、先輩が体落を掛けるハナを僕にとび込み左足で相手の支足となる左足を刈ると、巨漢の先輩が思わず倒れ、我ながらおどろいたことを今もつて忘れられません。これが小内刈を好きになりました。

で拓大に転籍を渡し、史上初の五連覇の夢が破れました。しかし、第一回全日本選抜団体優勝大会で、実業団の雄、三菱重工、宿敵天理大学さらには当時最強を誇った警視庁を逆転で制し、初の団体「日本一」に輝いたことは忘れないでいた。一回戦の「全日本選手権」は初出場が満三十歳でした。また個人の目標、「全日本選手権」は初出場が満三十歳で、遅い方のナンバーワンです。

一日一日努力を積み重ねれば、凡人でも必ず、体力、気力はもとより技術の向上にもつながり目標達成が出来る信じています。

卒業後、県警入りし、白帯から高段者までさらには逮捕術、射撃部門、駆逐競争、体力トレーニング等、広範囲に渡る術料金般的な企画指導を現在行つて、警察官の資質の向上を図っています。

駿河台の道場には幾多の先師、先輩諸氏の血と汗と涙が脈々と流れている。この歴史と伝統に育まれ、新たな時代に対応していく明大柔道部員の学生諸君には「ムチを打ち、苦難に立ちむかう「姿と心」が必要不可欠であります。

私は近い将来、姿節雄先生の御教導をあおぎビック大会で「古式の形」（取）姿師範、「受」坂本の演武をやることが目標です。明大柔道部各位の更なる発展を祈りつつ拙文を終らせてもらいます。

黄金時代の明大選手になる事が青春時代の目標であった私は、四年生でやつとレギュラーとなり、東京学生大会、全日本学生大会に出場したもの、全日本学生大会の決勝では一対一の内容差

### 四、「おわりに」

爾来、足捌きはアイススケートの感触をモットーに現在も足裏にあの時のフィーリングを感じつづけまくております。

### 四、「おわりに」

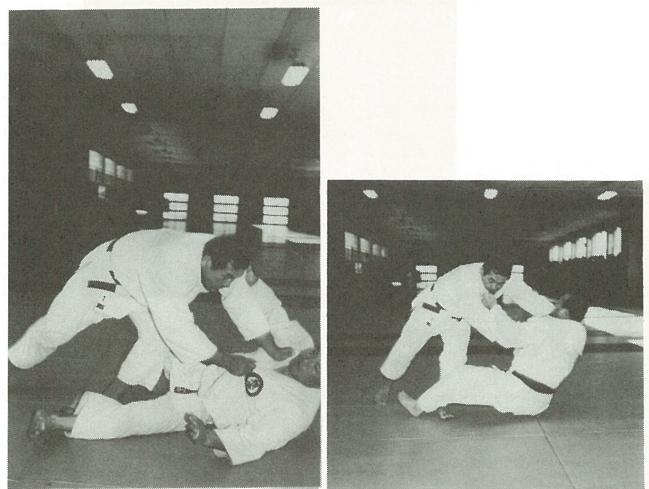
黄金時代の明大選手になる事が青春時代の目標であった私は、四年生でやつとレギュラーとなり、東京学生大会、全日本学生大会に出場したもの、全日本学生大会の決勝では一対一の内容差

これより写真を見ながら一つ一つ解説して行く事に致します。

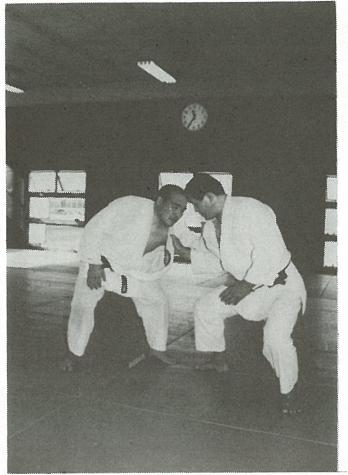
写真下受 左組、取 右組で組手争いで各々引手が取れない場合、取り右手で受けの左襟襟を下より握り、  
（写真1）取は腰を落としつつ、受を左前脚へ大きく引き下げる。受はバランスを保ちつつ左足を前に出す。ここで取は引き下げた手を弛める。



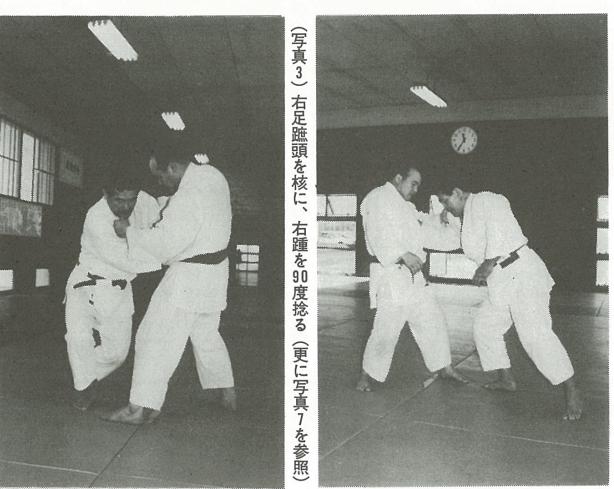
（写真4）刈る足の足裏を擦りながら（鎌で刈る感じ）左手で受の頸を突き上げると同時に右手は体重をかけつつ更に引き下げる。（一対の動作）。



（写真5、6）刈方向は受けの左足親指方向へ刈る。

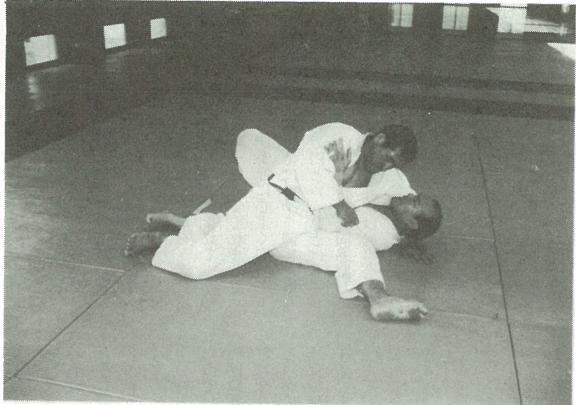


（写真3）右足膝頭を核に、右踵を90度捻る（更に写真7を参照）



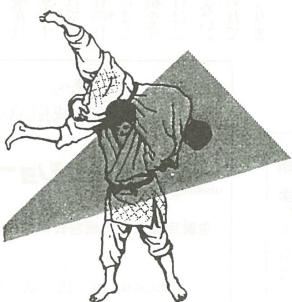
（写真2）受は全体的に後脚に崩れた姿勢になる。

(写真10)



(写真10) 倒れた際、必ず抑え込みの体勢までになる。

(写真8、9) 戻りながら、右足に体重をかけていたのを下腹部へ移す様な気持ちで戻り倒す。



また、取が左に開きながら受けを左前隅に誘い出し、受けの体重が左足にかかるハナをとらえる機会もある。

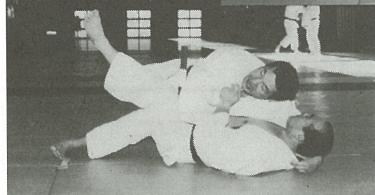
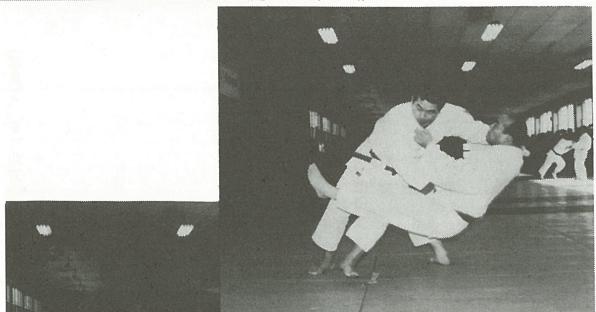
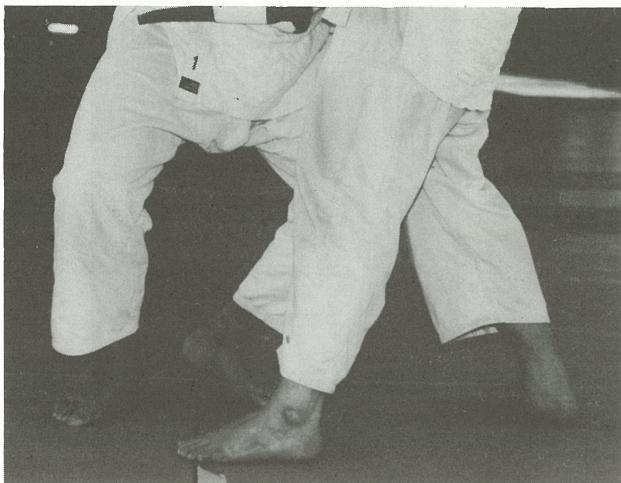
以上が崩し、作り、掛けである。またこの技のポイントは次の

3点である。

①受の左足踵に体重がかかる瞬時をとらえる。

②廻り込む体捌き(崩しは後隅及び左前隅)

③取の体全体で押しすすめるのと滑る様な戻足で円運動を。





## 編集後記

みな、真黒になつて帰つきました。よほど樂しかつたらしく、その様子が学生たちの文章に現れています。姿先生もいたそう喜んでおられました。お元氣とはい、七五才を数えるですから、多少案じていたのですが、ハイになれている杉原君が万全のフォローをしてくれました。急なカンパの呼びかけに心よく応じて下さった全国のOB諸兄には厚く御礼を申し上げます。約九百万円という厚志はさすが柔軟なではのものと事務局一同感激しております。なお、会計の詳細は幹事会で報告されます。会報再刊の二号日、83年2月号から始まつた明柔人国記が、今回と次回の二回にわたる「東京」で終ります。部に在籍した人々の紹介を目的にはじめたページですが、あつかいの都合上、十名以上の出身者のいる県ということでしたので登場しなかつた県の人たちには申し訳なく思っています。

活字にすると本人にしかられると思いま

**KYOHO TSUSHO**

輸出入販売  
新規製品・機械・プラント・船舶・化学品  
新規原料・機械・化学原料・海水産物

**KYOHO TSUSHO KAISHA, LTD.**

取締役社長 松井 淳 大

本社 東京都千代田区神田須田町1-23-2  
電話 (255) 8151  
電路 KYHOTORG TOKYO

**○三進工業株式会社**

取締役社長 三船 芳郎

工場製作品 各種塔槽類 各種圧力容器  
建設工事 (国内及び海外)

プラント 石油、化學、製紙、製糖、製塩  
環境装置 都市地域処理場、清掃工場、  
雨水処理装置、排泄脱硫、  
脱硝装置

鉄構 高層型煙突、導水用鋼管、鉄  
骨、橋梁、水門扉、大型貯槽  
産業機械 製紙機械、フレス、クレーン、  
原子力機器、その他

本社工場 川崎市川崎区小鳥町4番4号 平210  
電話川崎 (044) 266-0261 (大代表)  
建設機械 センター 川崎市川崎区日ノ出1丁目10番1号 平210  
電話川崎 (044) 266-0273 (代表)

**広告総合代理店**

新聞、雑誌、テレビ、ラジオ広告取扱い  
CM、デザイン製作、アイディア商品各種/ベルティ開発販売、市場調査、  
コンサルティング業務

**雄和企画株式会社**  
代表取締役 田中 章雄  
東京都港区東新橋1-2-11 三陸ビル  
電話(03) 572-2737 (代)

**喫茶・パブ・レストラン**  
**「山の音」**  
水道橋・鶯谷・浅草・三河島・上野

お近くにお越しの際は  
是非お立ち寄り下さい!!

代表取締役 中野 一郎

**娯楽の殿堂**  
**「みとやホール」**  
水道橋・鶯谷・浅草・三河島・上野

すが会報發行の大黒柱的存在で印刷担当 渡辺欣嗣先輩が十二月に胃を切除しまし た。手術も余後もまつたく問題なく、年末 の納会にも元気で出席されました。現在は 仕事にゴルフに從来通り復帰しておりますので御安心下さい。そんな訳で、それでは くとも忙しい年末、ボランティア同様の仕事を持ち込むのは後輩として懼からまし たのでいつも十二月中に提出する原稿を年 明けに延ばしました。したがつて発行は二 月になりました。先輩は「その必要はない」といつてくれましたが、本当に倒れられて しまった今年の寒稽古はいつになく熱氣に満 ちていたことをお伝えして編集後記としま す。

(K)

**〔明柔〕** 年二回発行  
平成四年三月十日発行  
発行人 神田 和夫  
発行所 明治大学体育会柔道部  
東京都千代田区神田駿河台一  
二一〇  
明治大学体育課内  
五九一四八九  
印刷所 一明会  
東京都千代田区神田駿河台一  
二一〇  
事務所 二一  
工場監督 三崎町二  
〇三一三五六二  
九三二七  
四六三三五九六七一

あす  
豊かな心で、大きな未来へ。  
21世紀へ向って、着実に成長しています。

**KINSHO** 株式会社 **キンショードー**

包装用品並びに梱包資材の製造加工

代表取締役 渡辺 欣嗣  
本社・工場 東京都北区浮間3丁目5番28号  
〒115 電話 (03) 3967-9317番(代)  
FAX (03) 3967-9408番  
神田営業所 東京都千代田区西暁町2丁目21番10号  
〒101 電話 (03) 3262-4635番





共同石油株式会社特約店

アスファルト・石油類総合販売



有限会社 男鹿興業社

代表取締役社長 国 安 均

本 社 秋田県男鹿市船川港船川字埋立地1号18番-2

TEL (0185) 23-3293(代)

秋田営業所 秋田県秋田市樅山川口境13番7号

TEL (0188) 35-3362



男鹿なまはげ給油所 男鹿市船川港船川字化世沢 178 (0185) 24-3292

鹿渡なまはげ給油所 山本郡琴丘町鹿渡字西小瀬川 69 (0185) 87-2316

千秋なまはげ給油所 秋田市千秋矢留町 2-43 (0188) 34-1736

牛島なまはげ給油所 秋田市仁井田栄町 1-31 (0188) 39-2306



ステーキ&シーフード「バンフ」

秋田市山王1丁目6-7／淀ビル2F (0188) 62-7800

真心サービスで社員一同

心からお待ちしております。

## 企業ローン 住宅ローン

東京都知事(2) 第02526号

杉原産業株式会社

取締役社長 杉原 構

電話 371-5111 (代表)

東京都新宿区西新宿 7-13-9



MEIJI UNV. JUDO CLUB  
PERIODICALS